

目 次

1	地域公共交通会議について	・・・	1
2	白井市循環バス「ナッシー号」について	・・・	2
3	事業仕分けの結果の概要について	・・・	5
4	循環バスアンケート（案）について	・・・	7
4-1	循環バス利用者アンケートについて	・・・	7
4-1-1	平成24年度利用者アンケート実施概要	・・・	7
4-1-2	過去の利用者アンケートの実施概況	・・・	7
4-1-3	平成21年度に実施した利用者アンケート	・・・	8
4-1-4	平成24年度の利用者アンケート（案）	・・・	9
4-2	団体アンケートについて	・・・	13
4-2-1	アンケート配布団体	・・・	13
4-2-2	団体アンケート（案）	・・・	14
4-3	乗務員アンケートについて	・・・	15
4-3-1	乗務員アンケート（案）	・・・	15
5	利用状況報告	・・・	16
5-1	循環バス運行開始時からの推移	・・・	16
5-2	月ごとの1日平均利用者数の推移（平成21年4月～平成24年5月）	・・・	17
5-3	月ごとルートごとの1日平均利用者数の推移（平成22年9月～平成24年5月）	・・・	18
5-4	ルートごとの利用状況	・・・	19
5-4-1	東ルート	・・・	19
5-4-2	西ルート	・・・	21
5-4-3	南ルート	・・・	23
5-4-4	北ルート	・・・	25
5-5	曜日ごとの平均利用者数（平成22年9月～平成24年5月）	・・・	27
5-6	時間帯ごとの利用割合（平成22年9月～平成24年5月）	・・・	28
5-7	利用者からの意見等（平成22年9月～平成24年5月）	・・・	29
5-8	参考資料	・・・	31

1 地域公共交通会議について

地域公共交通会議は、平成18年の道路運送法の改正の際に、国土交通省より「地域公共交通会議の設置及び運営に関するガイドライン」が示され、白井市においては、平成19年4月に「白井市地域公共交通会議設置要綱」を制定し、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図り、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため設置しました。具体的な協議事項としては、循環バス「ナッシー号」の運行や運賃等に関することや福祉有償運送運行（高齢者等外出支援サービス）に関することなどで、事業を実施するためには、本会議の合意形成を図ることが必要となっています。

本会議は、市民（公募委員2名、各団体の代表3名）、行政、運輸局、警察、バス・タクシー事業者等の関係者、総数14名で構成され、互いに意見を交わしながら協議していただきたいと思います。

なお、今年度の会議は、来年度に予定している循環バス「ナッシー号」の見直しに向けて、今回の会議を含めて4回予定しています。

平成24年度 地域公共交通会議等の日程

H24	4月	第1回地域公共交通会議（書面協議） ・ 千葉ニュータウン北環状線の4車線化に伴う循環バス運行経路の一部変更について
	7月	第2回地域公共交通会議 ・ 循環バスに関するアンケート（案）について ・ 循環バスの利用状況について（報告）
	9～10月	・ 循環バスに関するアンケート実施（利用者・学校・団体・乗務員） →調査期間＝約1月間
	11～12月	第3回地域公共交通会議 ・ 循環バスに関するアンケート結果について ・ 循環バス見直し（案）について
H25	1月	第4回地域公共交通会議 ・ 循環バス見直し（案）について →運賃体系等について
	3月	第5回地域公共交通会議 ・ 循環バス見直し（案）について →ルート・時刻等について

2 白井市循環バス「ナッシー号」について

● 導入経緯

循環バスを導入した経緯は、平成7年頃から全国の自治体において、「高齢者福祉」「廃止路線の代替え」「公共施設利用促進」などの目的で循環型のバスが導入されるようになり、白井市でも市民から運行の要望が多く寄せられるようになったことから、平成8年度から循環バスの運行の検討をはじめ、平成10年10月より、平成元年から福祉センターの送迎用のバスとして運行を行っていた「福祉号」のほかに小型バスを1台購入し2台体制で試験運行を開始しました。

平成12年9月からは4台体制で本格運行を開始し、途中見直しを重ねながら現在に至るところです。

● 目的

循環バスの目的は、高齢者や小学生を含む交通弱者の通勤、通学、買い物、通院等日常生活を送る上での交通機関として循環バスを運行することにより、交通不便地域の解消や公共施設の利用促進を図ることとしています。

● 現在の循環バスの運行状況

- ・ルート 市内全域（一部市外を含む）を市役所を中心に東西南北へ向かうルート。
全4ルート（内外回り）
- ・運行日 月～土曜日。※運休日は、日曜日、祝休日、12月29日から翌1月3日。
- ・運賃 高校生以上150円、中学生100円、小学生及び障害者50円。
- ・回数券 一般回数券…50円券24枚綴りを1000円で販売。
シルバー回数券（70歳以上の方）…50円券30枚綴りを1000円で販売。
- ・バス バリアフリー型小型ノンステップバス（車いす1台固定式）
- ・乗車定員 乗務員含む34人（乗務員1人、座席12人、立席21人）

● 循環バス運行委託概要

- ・委託期間 平成22年9月1日から平成25年8月31日まで
- ・委託契約額 174,289,988円（3年間総額）
積算式 …委託契約額 = 運行経費 - 運賃収入見込額
運行経費の項目…運転手給与、燃料費、修繕費、車両償却費、保険料、税金など
運賃収入見込額…見直しの前年度の実運賃収入額をベースに積算
（年間10,000,000円）

委託支払額 …委託契約額は、上記のとおりですが、運賃収入額が見込額を上回った場合は、運行経費から実際の運賃収入額を差し引いた額が支払額となります。

$$\text{委託支払額} = \text{運行経費} - \text{実運賃収入額}$$

※現状としては、運賃収入見込額を上回る状況であり、当初の委託契約額よりも少ない金額の支出となっています。

- ・委託事業者 ちばレインボーバス(株)、船橋新京成バス(株)

● 利用者の推移

	年間利用者数(人)	1日平均利用者数(人)	年間運行日数(日)	運賃収入(円)
H10	9,583	97.8	98	
H11	26,863	108.3	248	
H12	43,967	146.1	301	2,360,004
H13	66,692	185.8	359	5,878,825
H14	72,112	200.9	359	6,017,817
H15	93,089	315.6	295	6,339,569
H16	94,911	322.8	294	6,495,466
H17	91,150	310.0	294	6,215,844
H18	95,507	324.9	294	6,441,763
H19	98,113	333.7	294	7,682,159
H20	121,932	416.2	293	11,162,645
H21	136,796	466.9	293	12,379,304
H22	139,758	475.4	294	13,454,297
H23	146,532	496.7	295	15,196,285

● 事業の沿革等

- ・ 平成元年6月 福祉センター送迎用バスとして「福祉号」の運行
- ・ 平成10年10月 循環バス「ナッシー号」試験運行開始
福祉号のほか新たにバスを1台購入し、2台体制
運行日…週5日（火～土）
運行…2コース（5系統）、1日おきに内回り、外回りを変更し運行
運賃…無料
- ・ 平成12年9月 本格運行開始
新たにバス3台購入し、4台体制（福祉号は廃車）
運行日…毎日
運行…2コース（5系統）、毎日各コース内外回りを運行
運賃…中学生以上100円、小学生50円、障害者50円、小学生未満無料
回数券の販売開始（50円券24枚綴りで1000円）
- ・ 平成15年4月 平塚分校の廃校に伴い、交通弱者の児童の交通手段を確保するため
通学便を設定
運行日…週6日（月～土）
※日・祝曜日については、利用者が少なく費用対効果を考慮して運行せず
運行…2コース（4系統）
運賃…中学生以上100円、小学生50円、障害者50円、小学生未満無料
- ・ 平成20年1月 新鎌ヶ谷駅、千葉ニュータウン中央駅、さわやかプラザ軽井沢、第二
工業団地、西白井地区などを新たに組み込んだルート設定
運行日…週6日（月～土）
運行…2コース（4系統）
運賃…高校生以上150円、中学生100円、小学生50円、障害者50円、
小学生未満無料
70歳以上の方を対象としたシルバー回数券の販売開始
（50円券30枚綴りで1000円）
- ・ 平成20年7月 時刻検索システムの公開
- ・ 平成20年10月 「ナッシー号」ペーパークラフトの公表
- ・ 平成21年9月 路線バス（木下線）の廃線に伴い、一部運行の見直し
2系統の始発を白井車庫から白井駅に変更
- ・ 平成22年9月 鎌ヶ谷総合病院などを新たに組み込み、市役所を中心とした
東西南北に向かうルート設定（鎌ヶ谷総合病院に乗り入れた理由は、病後児保育の受入れ
先となっていることを考慮した）
運行日…週6日（月～土）
運行…4コース（4系統）
運賃…高校生以上150円、中学生100円、小学生50円、障害者50円、
小学生未満無料
乗り継ぎ場所として、西白井駅を追加

3 事業仕分けの結果の概要について

平成23年10月29日に行われました白井市事業仕分けにおいて、循環バスに関するバス交通推進事業が事業仕分けを受けました。

その結果の概要は以下のとおりです。

●事業仕分け判定結果

判定結果は、「要改善」という厳しい結果となりました。

市民判定人 判定結果					仕分け人 判定結果				
行政の関与・不要		行政の関与・必要			行政の関与・不要		行政の関与・必要		
不要	再検討見送り	国・県・広域	要改善	現行通り	不要	再検討見送り	国・県・広域	要改善	現行通り
0	3	0	22	4	0	2	0	3	0

●事業仕分けの主な論点

主な論点としては次のとおりです。

- ・交通事業は受益者負担が原則である。
- ・採算性からも、将来的には民間で担うべきではないか。
- ・運賃や運行時間なども民間事業者を決めさせて、インセンティブが働く内容に変えた方がいいのではないか。
- ・目的はバス運行ではなく、市民を運ぶことである。運賃収入では採算が採れないことについて、交通弱者の足を確保するために理解していただくか、もう少し負担しようとなるのか、オープンな議論が必要と思われる。

●市民判定人・仕分け人からの意見等

市民判定人・仕分け人からの意見等としては、事業そのものの改善やルート等の要望や改善、運賃に関するものなどたくさんの意見等が寄せられました。（以下、抜粋）

再検討見送り	<ul style="list-style-type: none"> ・急速な高齢化は現役世代の減少で、税収の減少となるはずである。これまでのように「あれも・これも」という行政サービスは困難であり、行政サービスのスリム化・重点化が求められているはず。そうした中で、この事業は絶対なければならないものではないと考える。現状は、市民の利便性に配慮過ぎていて（駅から駅への設置は行き過ぎ）。受益者負担を徹底すべき。事業の在り方をゼロベースで見直しし、最低限の路線（公共施設利用・通学）のみにとどめるべき。若しくは、廃止が妥当だろう。 ・事業のあり方をゼロベースで見直し ・バス事業者との委託契約のあり方（バス事業者の普段の経営努力：コスト削減ばかりでなく集客等の売り上げアップ等）について、抜本的に見直しをする必要がある。 ・事業報告書を出してもらって精算払いとして、赤字の差分を（1年目90%、2年目80%、3年目70%・・・）と段階的にしていく。ルート、便数は自由にする。
要改善	<ul style="list-style-type: none"> ◎バス会社との契約について ・収入増・経費削減に見合ったインセンティブがあるように、バス会社との契約方式を再考すべきである。 ・バス会社に走る時間帯も含め、内容の改善努力をして頂き、サービス向上に努めて貰いたい。以前乗った市役所から池の上に向かうバスの運転手さんの運転が荒くて驚きました。ブレーキがきつく、ブレーキ以外のカーブの時も片手では立っていられず、両手（片方つり革、片方ステンレス棒）をつかみ、倒れないようするのが大変だった。友人に確認したところ、その経験がかなりあるとのこと、サービスが手抜きにならないよう、入札時や契約時にきちんと決めてほしい。黒字が約束されている点に問題があり、契約を5年ではなく、1年毎に見直しして、サービス向上に努力してほしい。市民要望アンケートも取るべし！（事業費は現行通りで事業内容を見直し/入札等における競争性の強化） ・バス運行事業者の経営努力のしがいがある公共交通体系事業の運付けにすべき。地域公共交通会議の場におけるフラクンな議論を。ウィン・ウィンの関係樹立に向け、駅中心の通勤、運賃の見直し等検討すべき。 ※事業費を縮減し、かつ内容を見直し/事業の手法、内容の一部見直し ・乗客の自己負担額の適正化、バス会社の経営努力を促すような契約体系が必要。また北総線という民間会社のお客さんを奪うようなルートは行政として行うべきなのか、再検討が必要。

要改善	<p>◎運行内容等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ルート・運行 <ul style="list-style-type: none"> ・乗降客の多い路線（例：新鎌ヶ谷駅経由のバス）は本数を増やせないか？ ・バスの運行は山手線のようにルートを円周化すべきである。そして常に定時的に2方向（内回り・外回り）に運行すれば、利用効率も良くなる。「常にバスが来る」ということは重要だし、採算効率も良いはずだ。又、新鎌ヶ谷までのバスを増便すべきだ（事業費は現行通りで事業内容を見直し）。 ・日曜日の運行をしてほしい。 ・市役所を中心に路線が細まれている、土曜、日曜祝日にバスがなく、駅（白井）を中心に生活しているのに役所で止めないで駅まで行ってほしい。おまけにレインボーバスも本数を減らして駅（白井）まで行くのに不便を感じている（事業費は現行通りで事業内容を見直し/事業の手法、内容の一部見直し）。 ●運賃 <ul style="list-style-type: none"> ・民間の経営努力を利用できていないのなら、民間に委託せずに市でバスを運行した方がよい。バス料金も民間の初乗り料金より少し高めめの200円程度で行えば、市の運行でも赤字を減らせるのでそのようにすべきではない。 ・多額の行政予算が費やされている事業である。委託者に、よりビジネスチャンスを与える（=リスクテイクも）ことにより、行政コストの効率化を目指すべきである。また、事業目的も踏まえても、受益者負担の視点で、乗る人の負担額の見直しを行ってほしい（事業費を縮減し、かつ内容を見直し）。 ・交通弱者には必要である。運賃を上げることはないのか。 ・弱者と通常の運賃が負担可能な者との運賃については再考する（通常受益者の利用向上方法を考えるべき）
	<p>◎その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるべく受益者負担でお願いしたい。税金投入額は当面30%減でお願いしたい。 ・交通弱者の大事な足。無しにはできない。乗車人数を増やす努力が必要（料金は印西市と比較して高いので無理か）（事業費を縮減し、かつ内容を見直し）。 ・北総線が高いので、低料金はありがたいが、市が黒字になるようにしなければいけない。民間を利用して、通勤客の便を増やしたり努力する。ルートごとの見直しもきめ細かく見直す。バス会社も見直すことも必要。 ・見直しの時に来ているのかと思う。地形を考えたら必要とは思いますが、税金の使い方の考え方を見直す。確かに1年間利用しない人もいる（事業費を縮減し、かつ内容を見直し/事業の手法、内容の一部見直し）。 ・経費から運賃を引いた分にはいぶん税金が投入されているのだと思った。民間に任せるという検討あり。 ・市民の大部分の人が利用していないので、税金の投入を減らす努力をしてほしい（事業費を縮減し、かつ内容を見直し/民間委託実施、拡大/入札等における競争性の強化）。 ・民間バス会社の知恵をもっと借りても良いと思う。最低限の金額を保証して、多少の乗車人数に応じた出来高制のようなものも取り入れていいのではないかと。悪く言えば、契約金が固定された瞬間に成長を考えられないようなこともよくある例だと思う。運賃も通常のバスと同じ位が良いと思う。
現行通り	<ul style="list-style-type: none"> ・交通弱者救済が目的と思われるので、現状の事業内容にせざるを得ない。 ・高齢化に向けて交通不便地域の運行は充実させてもらいたい。 ・利用しない人には税金の払い損に見えるが、高齢者・障害者を守る為にも必要。 ・民間にすると、当初の目的の交通弱者を助けることはできない。

●今後の対応

平成22年9月に運行コース等を見直しを行ってから1年数ヶ月が経過し利用者も現在の運行状況に慣れてきたところであり、また契約に関してもバス事業者との間に平成22年9月1日～平成25年8月31日までの車両償却費（車両償却期間は5年間）を含む委託契約（長期継続契約）を締結していることから、すぐに見直しを行うことは困難であると判断しました。

また、見直しについては3年を目途に行うこととしていることから、平成25年度に見直しを行う準備をしているところです。

事業仕分けで判定人等からいただいた意見をまとめると、受益者負担の観点からの事業規模の見直しや、契約方法及び契約内容の見直しを今後の課題として捉えていますので、循環バスの利用状況などを踏まえたうえで、今後開催していく地域公共交通会議の中で委員の皆さんの意見を伺いながら検討していきます。

4 循環バスアンケート（案）について

循環バスのアンケートとして、「利用者アンケート」「団体アンケート」「乗務員アンケート」の3つのアンケートを実施します。

4-1 循環バス利用者アンケートについて

これまで、運行見直しを行う前には、市民の意向等を把握し、運行見直しに反映させることを目的としてアンケートを実施してきたところです。

今回も、来年度に見直しを予定していることからアンケートを実施するものです。

アンケートの内容については、前回の内容を基本とし、事業仕分けで指摘のあった事項等を説明に加え、利用者に現状を示した上で回答してもらえるようにしました。


4-1-1 平成24年度利用者アンケート実施概要

1 目的			
市内（一部市外を含む）の広範囲を運行する循環バス「ナッシー号」について、市民の意向等を把握し、運行見直しに反映させることを目的とする。			
2 募集期間			
9月 4日（火） ～ 9月24日（月） 21日間			
3 募集方法			
アンケート調査票及び回収箱を 4 設置場所 のとおり設置 ※FAX、Eメールも可とする			
4 設置場所			
市 役 所	1ヶ所	1 階	… 案内カウンター
循環バス車内	4ヶ所	出口付近	… 各車内
各出先機関	9ヶ所	各窓口	… 複合センター・駅前センター・富士センター 桜台センター・公民センター・福祉センター 図書館・保健福祉センター（ウェルぶらっと） 白井コミュニティセンター
駅	2ヶ所	改札付近	… 白井駅・西白井駅
5 問合せ先			
市役所 企画政策課 企画政策班			
TEL：047-492-1111（内線3356、3353）			
FAX：047-491-3510			
Eメール：kikaku-seisaku@city.siroi.chiba.jp			
（アンケートの書式は、市のホームページからダウンロード可）			

4-1-2 過去のアンケートの実施概況

実施年度	平成17年度	平成21年度
募集期間	8/16～9/4 20日間	7/7～7/27 21日間
募集方法	アンケート調査票及び回収箱を設置	アンケート調査票及び回収箱を設置
設置場所	16ヶ所 市役所及び各出先機関 循環バス車内 駅	16ヶ所 市役所及び各出先機関 循環バス車内 駅
回収件数	279件	310件

4-1-3 平成21年度に実施した利用者アンケート



**循環バス『ナッシー号』運行見直し
アンケート調査のお願い**

この調査は、市が公共施設等への交通の利便、交通不便地域の解消を図るなどを目的に運行している循環バス『ナッシー号』の運行見直しのためのアンケート調査です。
循環バス『ナッシー号』は、平成22年度中に運行の見直しを予定しています。つきましては、アンケート調査により皆様のご意見・ご要望をお伺いし、見直しに活用させていただきたいと思っておりますので、ご協力くださるようお願いいたします。

平成21年7月 白井市長 横山 久雅子

記

【記入にあたってのお願い】

- (1) すべての問いにお答えください。
- (2) お答えで選択式のもの、当てはまる回答の番号を○で囲んでください。
- (3) お答えの「その他」を選んだときは、その内容を()内に具体的に記入してください。
- (4) 7月27日(月)までに回収箱に投函してください。

ご意見・ご要望はFAXおよびメールでも受付します。

☆このアンケートに関するお問合せ、質問等は下記までお願いします。

白井市役所 総務部 企画政策課 企画政策班 (内線3356)
〒270-1492 白井市復1123
電話番号 047-492-1111
FAX 047-491-3510
E-mail kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jp

循環バスの利用について伺います。

問 1. どのくらい利用していますか。次の中から1つお選びください。

1、週に5~6日 2、週に3~4日 3、週に1~2日
4、月に1~3日程度 5、年に1~3日程度 6、利用していない

★利用していないと答えた方は、理由を次の中からお選びください。(複数可)

1、車があり必要ないから 2、運行本数が少ないから
3、必要な時間帯の便がないから 4、バス停が遠いから
5、乗車時間が長いから 6、循環バスがあることを知らないから
7、その他 ()

問 2. どこに行くときによく利用していますか。(問1で利用していないと答えた方は、利用する場合、どこに行くときに利用したいと思いませんか。)
次の中から4つまでお選びください。

1、市役所、保健福祉センター 2、老人福祉センター
3、文化センター、図書館 4、各センター(西白井複合センター等)
5、運動公園、市民プール 6、駅 7、郵便局、銀行
8、病 院 9、買 物(市内・市外) 10、勤務先
11、その他 ()

問 3. どの時間帯によく利用していますか。(問1で利用していないと答えた方は利用する場合、どの時間帯に利用したいと思いませんか。)
次の中から4つまでお選びください。

1、6時台 2、7~8時台 3、9~10時台
4、11~12時台 5、13~14時台 6、15~16時台
7、17~18時台 8、19~20時台 9、21時台
10、その他 ()

循環バスの運行内容について伺います。

問 4. 運行方法はどのようにしたら良いと思いませんか。
次の中から1つお選びください。

1、現行どおり4台(小型バス)で運行する。
2、小型バスより大きい中型バスで運行する。
3、小型バスより小さいマイクロバスで運行する。
4、ルートに応じて、小型・中型・マイクロバスで運行する。
5、住宅の少ない地域は申し込みに応じて運行する。
6、その他 ()

-1-

問 5. 運賃はどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1、現行のままでよい
2、値上げした方がよい。
(高校生以上 円、中学生 円、小学生及び障害者 円)
3、値下げした方がよい。
(高校生以上 円、中学生 円、小学生及び障害者 円)
4、その他 ()

(参考) 現在の運賃：高校生以上150円、中学生100円、小学生及び障害者50円
一般回数券(50円券24枚1000円)、シルバー回数券(50円券30枚1000円)

※平成20年度循環バス運行経費 6400万円(うち運賃収入 約1116万円)

問 6. 運行日、運行便数はどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1、現在の運行日、運行便数で良い。
(月曜日から土曜日の運行 連休日：日・祝日・年末年始)
2、運行日、運行便数は見直した方が良い。
3、わからない

★見直した方が良く、答えた方は、次の中から1つお選びください。

1、現在の運行日で良いが運行便数を増やした方が良い。
(希望便数・ 便)
2、毎日運行とし、運行便数は現在と同じで良い。
3、毎日運行とし、運行便数も増やした方が良い。
(希望便数・ 便)
4、その他 ()

問 7. 運行ルートはどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1、定着しているので現行のルートで良い。
2、現行ルートを基本に一部見直した方が良い。
3、ルート全体を見直した方が良い。
4、わからない

★見直した方が良く、答えた方は、先行、ルート設定など具体的にご意見をお聞かせください。
(○○地区は新住宅地のため運行していないのでルートに加えて運行して欲しい、△△から□□へ廻るようにルートを見直した方が良いなど)

.....
.....
.....
.....

-2-

○その他、循環バスに対するご意見・ご要望についてお書きください。

.....
.....
.....
.....
.....

○最後に、アンケートにお答えいただいた方の年齢、性別、住居地区について伺います。(該当する番号に○をつけてください)

性 別 1、 男性 2、 女性

年 齢 1、 0歳~19歳 2、 20歳~29歳
 3、 30歳~39歳 4、 40歳~49歳
 5、 50歳~59歳 6、 60歳~69歳
 7、 70歳以上

住居地区 1、 神々廻、十余一
 2、 白井、下長殿、上長殿、法目
 3、 富ヶ谷、富ヶ沢、南山、堀込、池の上、笹塚
 4、 白井木戸、富士
 5、 清水口、七次、七次台、野口
 6、 中木戸、大松、大山口、けやき台
 7、 西白井
 8、 木、折立、富塚、中、工業団地、名内、小名内、今井、河原子、平塚
 9、 清戸、谷田、桜台
 10、 その他 ()

ご協力ありがとうございました。

-3-



循環バス『ナッシー号』運行見直し アンケート調査のお願い



はじめに

循環バス『ナッシー号』は、高齢者や小学生を含む交通弱者の通学、買物、通院等市民の日常生活の交通手段の確保、公共施設等への交通の利便、交通不便地域の解消を図ることなどを目的として運行しています。

循環バス『ナッシー号』は、その目的のもと、平成10年10月に試験運行を開始、平成12年9月より本格運行を開始し、概ね3年に1度を目途に見直しを行いながら運行を行っています。

利用者に関しましては、毎年度増加しており、昨年度（平成23年度）は年間約146,500人の利用があり、皆様のお陰様をもちまして現在に至っています。

しかしながら、昨年行われた事業仕分けにおいては、「要改善」という判定を受けました。仕分け人からは、「受益者負担の観点から運賃や事業規模の見直し」「契約内容をインセンティブが働くように見直し」などの指摘を受けました。

そこで、皆様には、このアンケート調査を通じて、循環バス『ナッシー号』に対して、日頃皆様が感じていることをお答えいただき、平成25年度中に予定している運行の見直しの際の参考とさせていただきますと思いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成24年 9月

白井市長 伊澤 史夫

記

[記入にあたってのお願い]

- (1) すべての問いにお答えください。
- (2) お答えで選択式のものは、当てはまる回答の番号を○で囲んでください。
- (3) お答えの「その他」を選んだときは、その内容を（ ）内に具体的に記入してください。
- (4) 9月24日（月）までに回収箱に投函してください。

ご意見・ご要望はFAXおよびメールでも受付します。

☆このアンケートに関するお問合せ、質問等は下記までお願いします。

白井市役所 総務部 企画政策課 企画政策班（内線3356）
〒270-1492 白井市復1123
電話番号 047-492-1111
FAX 047-491-3510
E-mail kikaku-seisaku@city.shiroi.chiba.jp

循環バスの利用について伺います。

平成22年度の見直し以降の利用者が多い停留所は、新鎌ヶ谷駅、白井市役所、西白井駅、第二小学校、千葉ニュータウン中央駅、白井駅北口、白井駅南口、福祉センターとなっています。また、利用時間帯としては、通学便を利用数する児童が多いことから6時～8時台の時間帯が全体の約1/4を占めています。それ以外の時間帯は、ほぼ同じぐらいの利用状況となっています。

問 1 どのくらい利用していますか。次の中から1つお選びください。

1. 週に5～6日
2. 週に3～4日
3. 週に1～2日
4. 月に1～3日程度
5. 年に1～3日程度
6. 利用していない

☆利用していないと答えた方は、理由を次の中からお選びください。(複数可)

1. 車があり必要ないから
2. 運行本数が少ないから
3. 必要な時間帯の便がないから
4. バス停が遠いから
5. 乗車時間が長いから
6. 循環バスがあることを知らないから
7. その他 ()

問 2 どこに行くときによく利用していますか。(問1で利用していないと答えた方は、利用する場合、どこに行くときに利用したいと思いますか。)

次の中から4つまでお選びください。

1. 市役所・保健福祉センター
2. 老人福祉センター
3. 文化センター・図書館
4. 各センター(西白井複合センター等)
5. 運動公園・市民プール
6. 駅
7. 郵便局・銀行
8. 病院
9. 買物(市内)
10. 買物(市外)
11. 勤務先
12. その他 ()

問 3 どの時間帯によく利用していますか。(問1で利用していないと答えた方は利用する場合、どの時間帯に利用したいと思いますか。)

次の中から4つまでお選びください。

1. 6時台
2. 7～8時台
3. 9～10時台
4. 11～12時台
5. 13～14時台
6. 15～16時台
7. 17～18時台
8. 19～20時台
9. 21時台
10. その他 ()

循環バスの運行内容について伺います。

運行に関する経費として、バス4台で年間約6800万円がかかり、ここから運賃収入分約1500万円を差し引いた分を委託費として支出しています。平成23年度は、皆様が支払う運賃とは別に、一人乗車することに対して市が約360円負担しているという状況でした。

参考)現在の運賃：高校生以上150円、中学生100円、小学生及び障害者50円
一般回数券(50円券24枚1000円)、シルバー回数券(50円券30枚1000円)

また、運行日については、平成22年度の見直し以降の曜日別の1日平均利用者数は以下の表のとおりとなります。

	月	火	水	木	金	土
平均利用者数(人)	494.9	522.7	533.4	515.1	528.0	359.1

問 4 運賃はどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 現行のままでよい。
2. 値上げした方がよい。
(高校生以上 円、中学生 円、小学生及び障害者 円)
3. 値下げした方がよい。
(高校生以上 円、中学生 円、小学生及び障害者 円)
4. その他()

問 5 運行日、運行便数はどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 現在の運行日、運行便数で良い。
(月曜日から土曜日の運行 運休日：日・祝日・年末年始)
2. 運行日、運行便数は見直した方が良い。
3. わからない

☆見直した方が良いと答えた方は、次の中から1つお選びください。

1. 現在の運行日で良いが運行便数を増やした方が良い。
(希望便数・ 便)
2. 毎日運行とし、運行便数は現在と同じで良い。
3. 毎日運行とし、運行便数も増やした方が良い。
(希望便数・ 便)
4. その他()

問 6 運行ルートはどのように思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 定着しているので現行のルートで良い。
2. 現行ルートを基本に一部見直した方が良い。
3. ルート全体を見直した方が良い。
4. わからない

☆見直した方が良いと答えた方は、行先、ルート設定など具体的にご意見をお聞かせください。

(〇〇地区は新住宅地のため運行していないのでルートに加えて運行して欲しい、△△から□□へ廻るようにルートを見直した方が良いなど)

4-2 団体アンケートについて

小中学校のほか、市内の主な団体に対して意見を伺い、地域振興に貢献できるようにアンケートの実施を行います。

4-2-1 アンケート配布団体

No.	名称	住所	電話番号
1	白井第一小学校	根 105	492-0513
2	白井第二小学校	中 181-2	492-0020
3	白井第三小学校	根 336-15	491-8181
4	大山口小学校	大山口 2-2-1	491-8030
5	清水口小学校	清水口 2-3-1	491-8070
6	南山小学校	南山 1-7-1	491-8071
7	七次台小学校	七次台 3-17-1	491-1275
8	池の上小学校	池の上 2-21	492-2611
9	桜台小学校	桜台 3-28	492-7011
10	白井中学校	根 54	492-0524
11	大山口中学校	大山口 2-1-1	491-8091
12	南山中学校	南山 1-7-1	492-1441
13	七次台中学校	七次台 1-21-1	491-1275
14	桜台中学校	桜台 3-27	492-7020
15	商工会	復 1458	492-0721
16	工業団地協議会	中 98-17 (公民センター内)	491-0224
17	社会福祉協議会	復 1123(保健福祉センター内)	492-5713
18	自治連合会		
19	高齢者クラブ連合会		

4-2-2 団体アンケート（案）

団体名

◎以下の設問について、ご意見を記入願います。

1. 運行ルートについて

（意見欄）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

2. 運行時刻（ダイヤ）について

（意見欄）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

3. その他ご意見等ございましたらご記入ください。

（意見欄）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

ご協力ありがとうございました。

平成24年9月24日(月)までに企画政策課企画政策班まで提出願います。

4-3 乗務員アンケートについて

バス乗務員に対して、日頃感じることや今後の改善点など意見を伺い、運行見直し等の参考とするために実施します。

アンケートの対象者は、循環バス乗務員全員を対象とします。

4-3-1 乗務員アンケート（案）

◎以下の設問について、ご意見を記入願います。

1. 運行ルートについて

（現在のルートを運転していて日頃感じること、また今後に向けての改善点など）

（意見欄）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. 運行時刻（ダイヤ）について

（現在の運行時刻で日頃感じること、また今後に向けての改善点など）

（意見欄）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3. その他ご意見等ございましたらご記入ください

（上記以外で、日頃感じること、また今後に向けての改善点など）

（意見欄）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご協力ありがとうございました。

平成24年9月24日(月)までに回収箱へ投函くださるようお願いいたします。

5 利用状況報告

循環バス「ナッシー号」は、平成22年9月1日に現行ルートに見直しを行いました。

見直し後の利用者は、総計251,189人（平成22年9月～平成24年5月）の利用があり、年度ごとの推移を見ても利用者が増加している状況にあります。

以下、利用状況について報告します。

5-1 循環バス運行開始時からの推移

	年間運行 日数(日)	ルート数	1日の 便数	年間利用者数(人)	1日平均 利用者数(人)	1日の1ルートあ たり利用者数(人)	1日の1便 あたり利用 者数(人)	1便あたり 乗車率	運賃収入(円)	委託費(円)	バス購入費(円)	一人あたり 市負担額(円)
H10	98	4	30	9,583	97.8	24.4	3.3			12,320,112	11,812,500	1286
H11	248	4	30	26,863	108.3	27.1	3.6			28,974,000	-	1079
H12	301	4	40	43,967	146.1	36.5	3.7	10.7	2,360,004	59,496,790	42,840,000	1353
H13	359	4	40	66,692	185.8	46.4	4.6	13.7	5,878,825	78,545,375	-	1178
H14	359	4	40	72,112	200.9	50.2	5.0	14.8	6,017,817	76,721,908	-	1064
H15	295	4	38	93,089	315.6	78.9	8.3	24.4	6,339,569	61,555,931	-	661
H16	294	4	38	94,911	322.8	80.7	8.5	25.0	6,495,466	54,745,034	-	577
H17	294	4	38	91,150	310.0	77.5	8.2	24.0	6,215,844	51,509,156	-	565
H18	294	4	38	95,507	324.9	81.2	8.5	25.1	6,441,763	51,153,237	-	536
H19	294	4	38	98,113	333.7	83.4	8.8	25.8	7,682,159	52,261,791	-	533
H20	293	4	39	121,932	416.2	104.0	10.7	31.4	11,162,645	52,837,355	-	433
H21	293	4	39	136,796	466.9	116.7	12.0	35.2	12,379,304	52,224,696	-	382
H22	294	4	39	139,758	475.4	118.8	12.2	36.9	13,454,297	52,709,344	-	377
H23	295	4	39	146,532	496.7	124.2	12.7	38.6	15,196,285	52,629,658	-	359

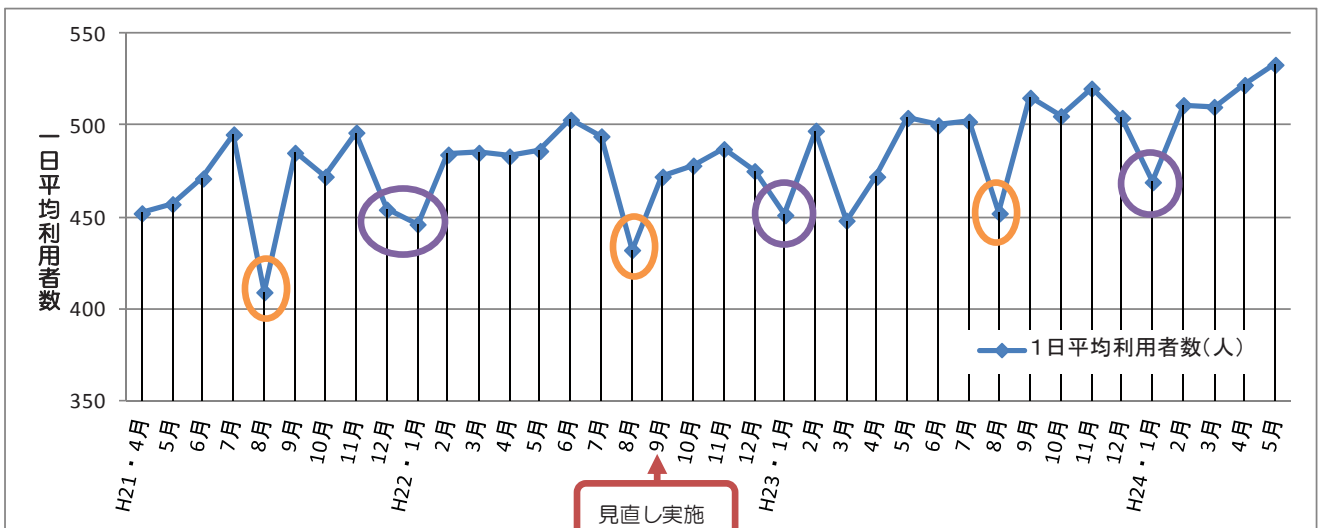
※バス購入費は、H10は1台購入。H12年は3台購入。（1台あたり14,280,000円）

※一人あたり市負担額＝委託費/年間乗車数

※H22の見直しの際に、循環バス4台の買い替えを行ったが、購入に関する費用は、委託費に含み、5年間の償却を見込んでいる。（1台あたり年間費用：約3,500,000円）

循環バスの運行開始以降、概ね3年を目途として見直しを行いながら改善を図ってきた結果、利用者は順調に増加し、循環バスを利用する一人あたりの市負担額も減少しており、運行開始当初から比べると約1/4にまで減少するなど効果的な見直し・改善が図られたものと考えています。

5-1 月ごとの1日平均利用者数の推移（平成21年4月～平成24年5月）



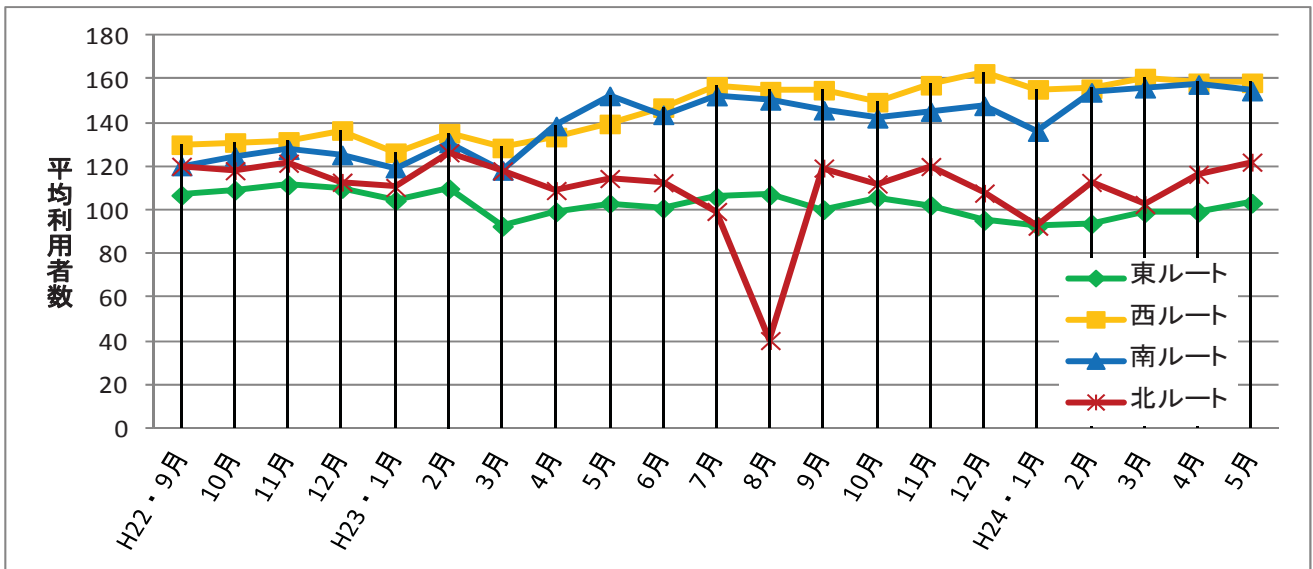
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均
H21	452	457	471	495	409	485	472	496	454	446	484	485	467.2
H22	483	486	503	494	432	472	478	487	475	451	497	448	475.5
H23	472	504	500	502	452	515	505	520	504	469	511	510	497.0
H24	522	533											527.5

見直しを行った前年度からの1日平均利用者数の推移をグラフ化したのです。

平成22年9月に見直しを行った直後は、既存のルートや時刻に大幅な変更があったため利用者数に減少が見られましたが、その後、現行ルートや時刻が浸透するにつれて利用者数が増加傾向にあり、3月の震災による影響で一時的に利用者数の減少が見られたものの平成23年5月以降は、ほぼ毎月1日平均利用者数が500人を超え、現在も上昇傾向にあります。

グラフ中急激に利用者が減っている月がありますが、これにつきまして、毎年8月は子どもたちが夏休み中ということで利用者が減り、毎年12月・1月は子どもたちが冬休みということと、年末年始（12/26～28、1/4～5）に一時的に利用者が減る傾向にあります。

5-2 月ごとルートごとの1日平均利用者数の推移（平成22年9月～平成24年5月）



		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H22	東ルート						106.8	109.1	111.6	109.9	104.3	109.8	92.6
	西ルート						130.0	131.0	131.5	136.5	126.3	135.3	128.5
	南ルート						120.2	124.6	127.7	125.3	119.3	130.8	118.2
	北ルート						120.1	118.1	121.5	112.8	110.4	126.3	118.0
H23	東ルート	99.2	103.0	100.8	105.9	107.0	100.2	105.8	102.2	95.3	92.7	93.7	98.8
	西ルート	133.5	139.5	147.0	156.8	154.6	155.0	149.5	157.3	162.7	155.4	155.7	160.6
	南ルート	138.6	152.4	143.7	152.3	150.3	145.8	142.1	145.2	147.8	136.0	154.0	155.9
	北ルート	109.0	114.5	112.6	99.4	40.2	119.3	112.0	120.0	107.8	92.7	112.7	102.6
H24	東ルート	99.1	103.2										
	西ルート	158.4	158.4										
	南ルート	157.6	154.6										
	北ルート	116.4	122.0										

東西南北の各ルート別の1日平均利用者数の推移を示したグラフです。

以下、各ルートの利用概況を報告します。

●東ルート（主なルート：福祉センター、千葉ニュータウン中央駅）

見直し当初の平均利用者は、約110人。その後、ほぼ横ばいに推移し、震災のあった平成23年3月に利用者が減少して以降利用者が伸びず減ったままの状態に推移し、平均約100人程度の利用者がある状況です。

●西ルート（主なルート：西白井、鎌ヶ谷総合病院）

見直し当初の平均利用者は、約130人。その後、利用者数は順調に推移し、平成23年7月以降は、平均してほぼ160人のラインを横ばいに推移している状況です。

●南ルート（主なルート：富士、新鎌ヶ谷駅）

見直し当初の平均利用者は、約110人。その後、ほぼ横ばいに推移し、震災以降急激な伸びを見せ、平成23年5月に約150人に達して以降ほぼ横ばいに推移し、平成24年2月に約160人に近づき、横ばいに推移しながら現在に至るとい状況です。

●北ルート（主なルート：工業団地、白井第二小学校）

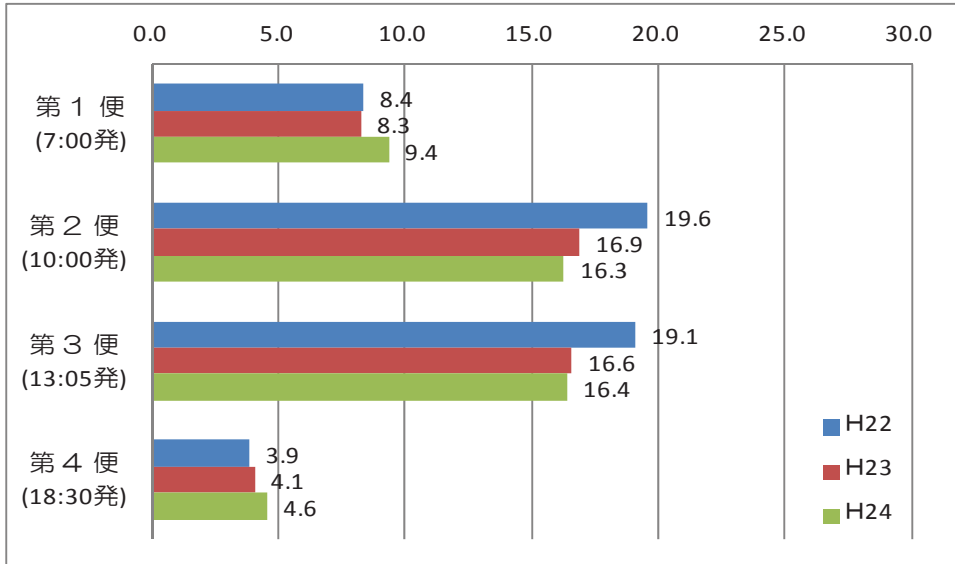
見直し当初の平均利用者は、約110人。この内、半数以上が白井第二小学校の通学の往復に利用しています。利用者数は、50人程度。このため、月の通学日数が大きく影響し、特に夏休み期間中の8月の利用者数は大幅に減少する傾向にあります。

5-3 ルートごとの利用状況

5-3-1 東ルート

東ルートは、白井駅南口、南山・堀込地区、白井運動公園、神々廻地区、福祉センター、桜台地区、千葉ニュータウン中央駅を回るルートです。白井第一小学校の児童の内、神々廻地区の児童が通学に利用しています。

●東ルート（白井駅⇒福祉センター回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）

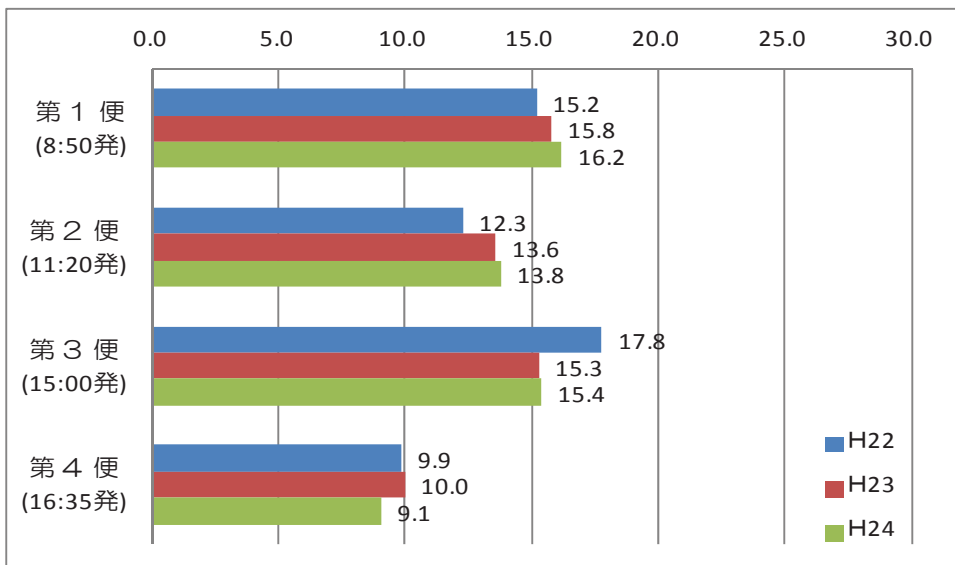


1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

便番	乗車率
第1便 (7:00発)	25.5%
	25.2%
	28.5%
第2便 (10:00発)	59.4%
	51.2%
第3便 (13:05発)	49.4%
	57.9%
第4便 (18:30発)	50.3%
	49.7%
	11.8%
	12.4%
	13.9%

第4便の利用者がH22から比べると約18%増加していますが、第2便では約20%減少している状況です。

●東ルート（福祉センター⇒白井駅回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）

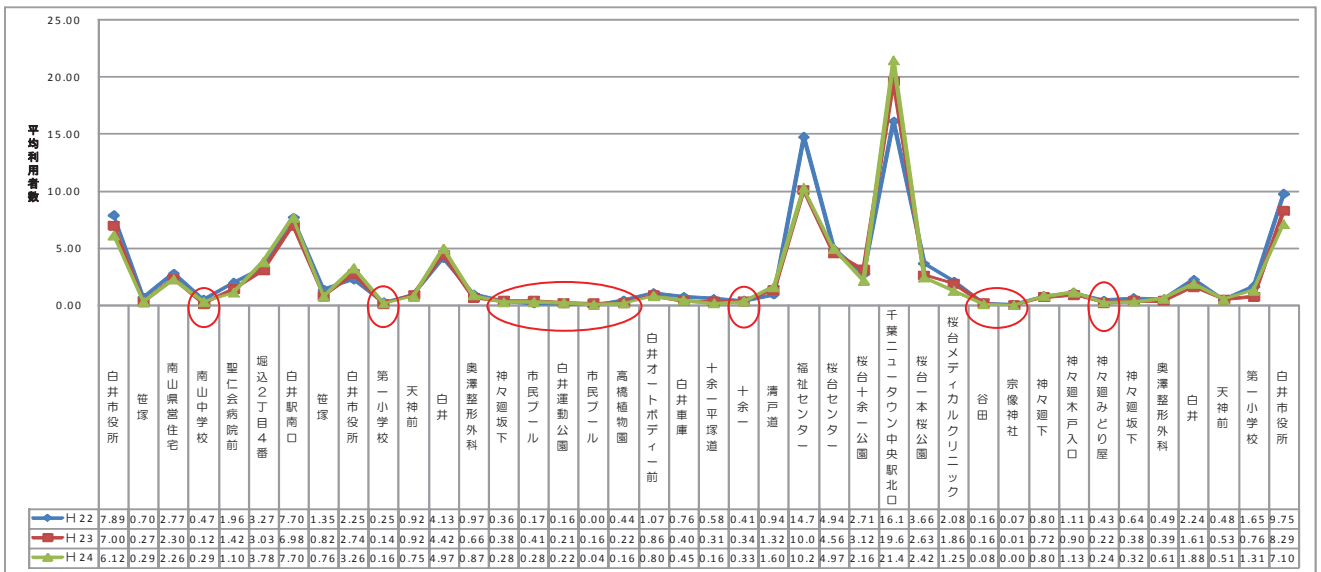


1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

便番	乗車率
第1便 (8:50発)	46.1%
	47.9%
	49.1%
第2便 (11:20発)	37.3%
	41.2%
第3便 (15:00発)	41.8%
	53.9%
第4便 (16:35発)	46.4%
	46.7%
	30.0%
	30.3%
	27.6%

第2便の利用者がH22から比べると約12%増加していますが、第3便では約15%減少している状況です。

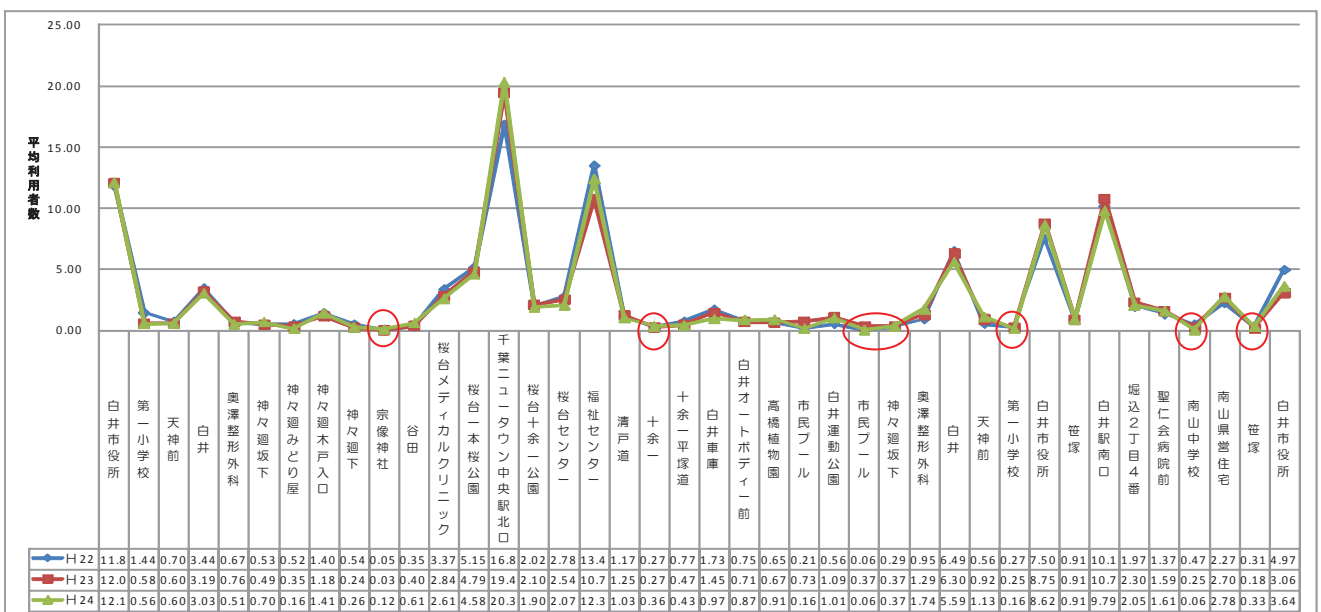
●東ルート(白井駅⇒福祉センター回り)の停留所ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



福祉センターを利用する人が約44%減少し、千葉ニュータウン中央駅を利用する人が約33%増加しています。また、始発と終着の市役所を利用する方も減少傾向にあります。その他は、概ね利用状況に変化は見られません。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

●東ルート(白井駅⇒福祉センター回り)のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



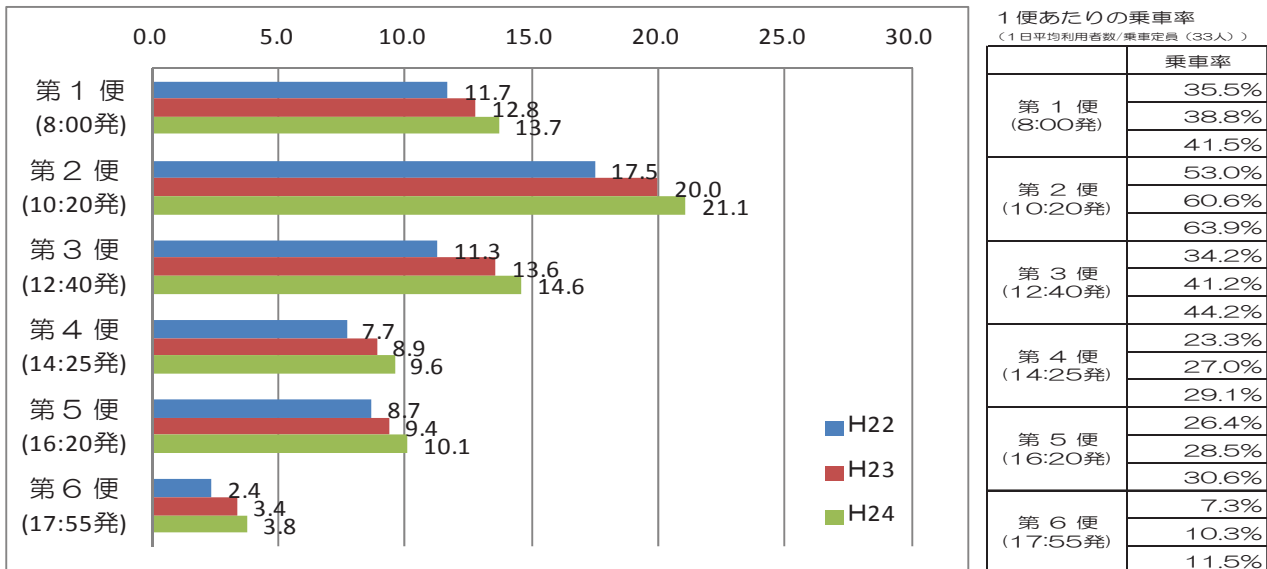
千葉ニュータウン中央駅を利用する人が約20%増加しています。福祉センターを利用する人は、H23に約25%減少しましたが、現在は回復傾向にあります。終着の市役所を利用する方が減少傾向にあります。その他は、概ね利用状況に変化は見られません。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

5-3-2 西ルート

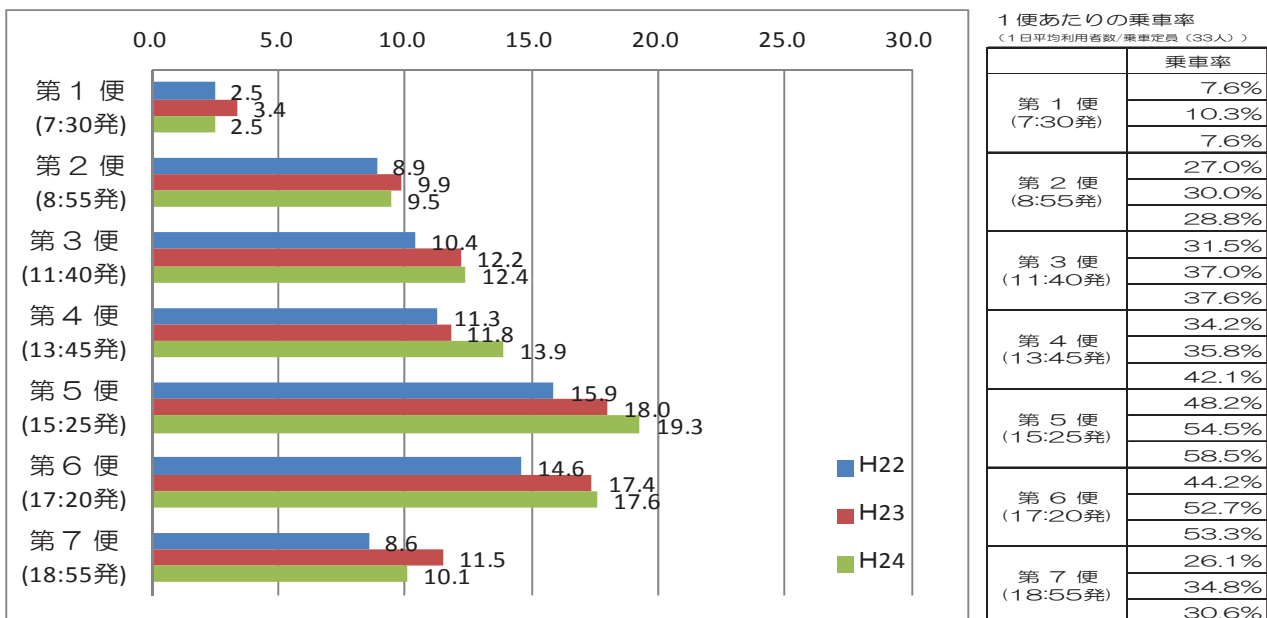
西ルートは、白井駅北口、西白井駅、七次台地区、西白井地区、さわやかプラザ軽井沢、大山口地区、新鎌ヶ谷駅、鎌ヶ谷総合病院を回るルートです。

●西ルート（市役所⇒鎌ヶ谷総合病院回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）



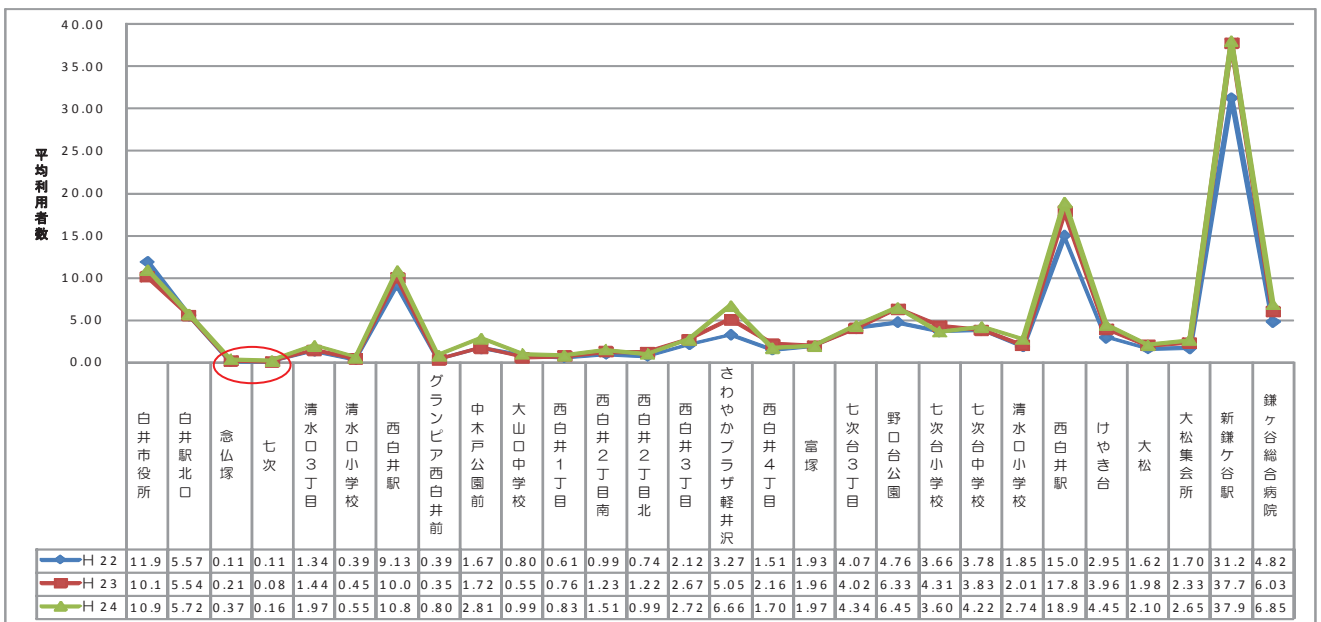
全ての便において増加傾向にあります。特に第2便においてはH22から比べると約20%増加しています。

●西ルート（鎌ヶ谷総合病院⇒市役所回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）



第1便、第2便、第7便でH23/H24で減少していますが、H22/H24で比べると増加している状況にあります。逆に、第3便、第4便、第5便、第6便は増加しており、特に第5便においてはH22から比べると約21%増加しています。

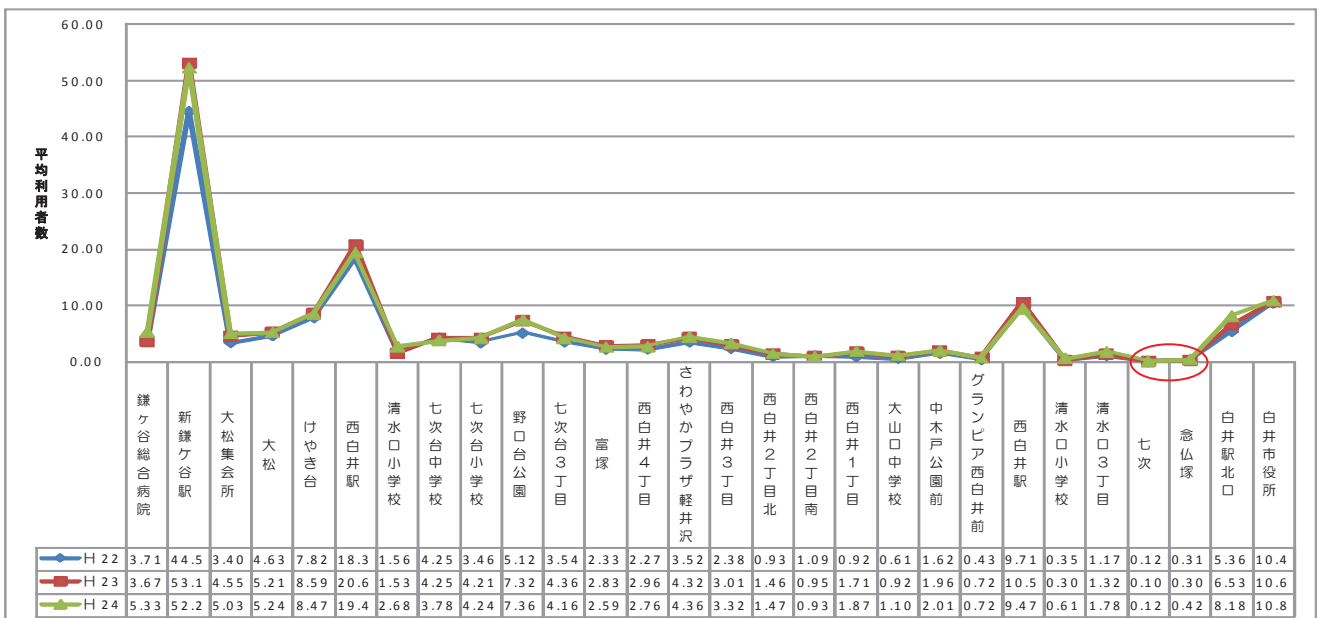
●西ルート（市役所⇒鎌ヶ谷総合病院回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



さわやかプラザ軽井沢を利用する人が約50%、野口台公園が約35%、2回目の西白井駅が26%、新鎌ヶ谷駅が約21%、鎌ヶ谷総合病院が約42%増加しています。その他は、概ね利用状況に変化は見られませんが、ほとんどの停留所で増加傾向にあります。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

●西ルート（鎌ヶ谷総合病院⇒市役所回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



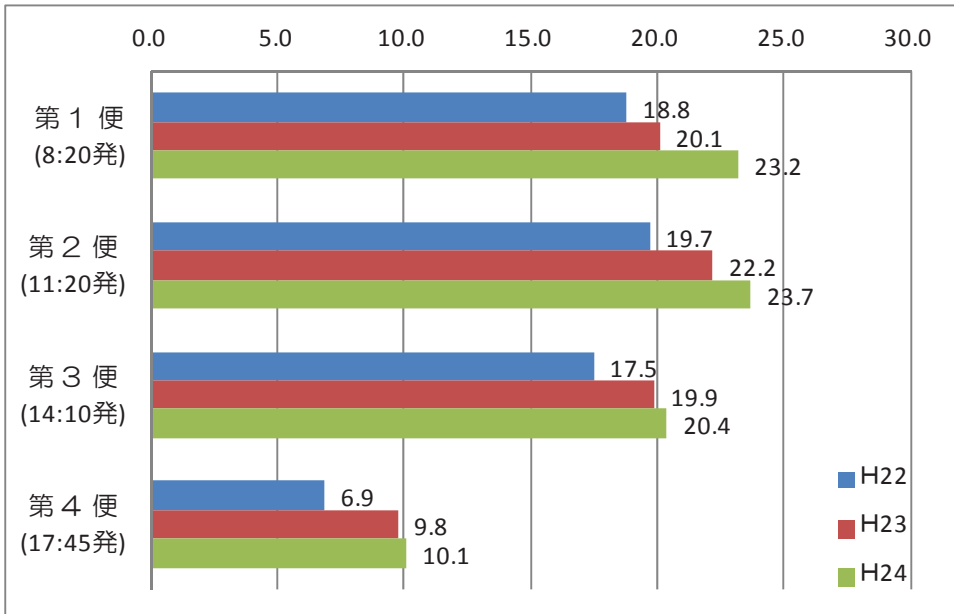
鎌ヶ谷総合病院を利用する人が約43%、新鎌ヶ谷駅が約17%、野口台公園が約43%、白井駅北口が約53%増加しています。その他は、概ね利用状況に変化は見られません。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

5-3-3 南ルート

南ルートは、池の上地区、富士地区、大松地区、新鎌ヶ谷駅、西白井駅、白井駅北口を回るルートです。

●南ルート（新鎌ヶ谷駅⇒富士回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）

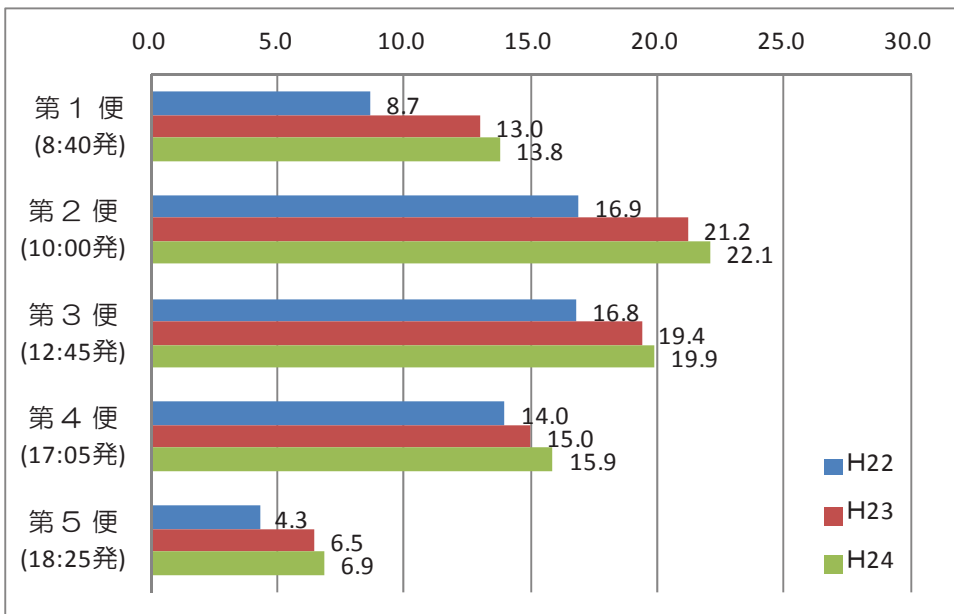


1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

列車番号	乗車率
第1便 (8:20発)	57.0%
	60.9%
	70.3%
第2便 (11:20発)	59.7%
	67.3%
	71.8%
第3便 (14:10発)	53.0%
	60.3%
	61.8%
第4便 (17:45発)	20.9%
	29.7%
	30.6%

全ての便において増加傾向にあります。H22 から比べると第1便で約23%、第4便で約46%増加しています。

●南ルート（富士⇒新鎌ヶ谷駅回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）

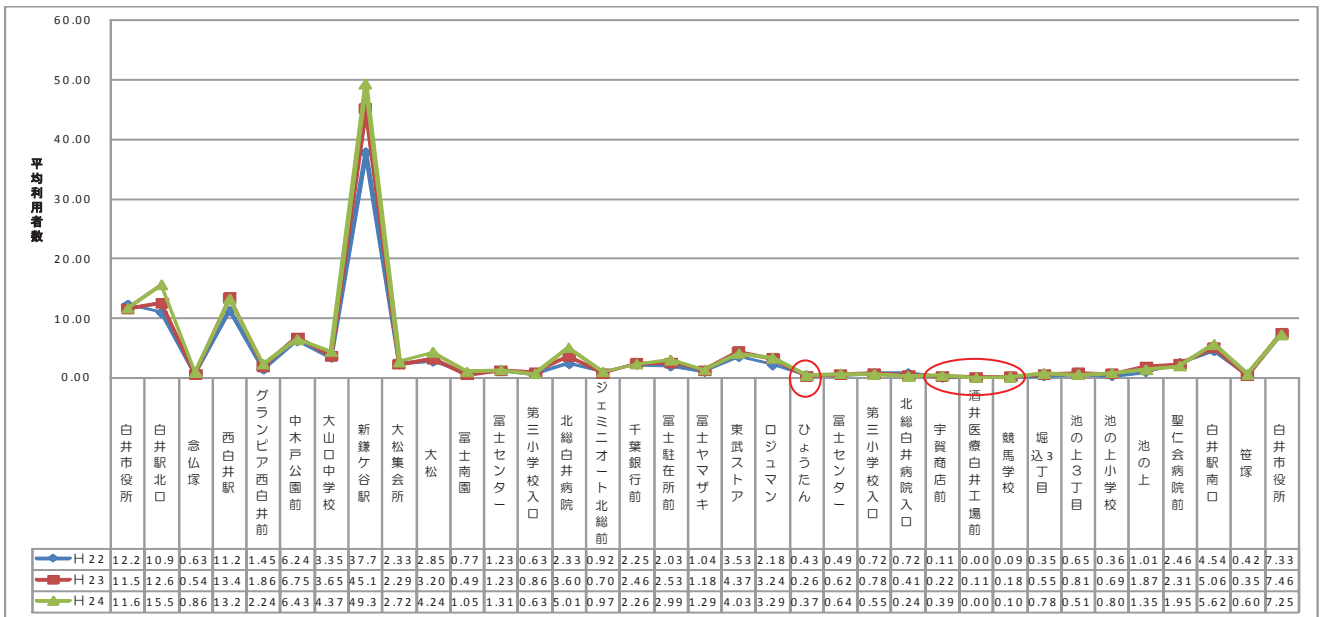


1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

列車番号	乗車率
第1便 (8:40発)	26.4%
	39.4%
	41.8%
第2便 (10:00発)	51.2%
	64.2%
	67.0%
第3便 (12:45発)	50.9%
	58.8%
	60.3%
第4便 (17:05発)	42.4%
	45.5%
	48.2%
第5便 (18:25発)	13.0%
	19.7%
	20.9%

全ての便において増加傾向にあります。H22 から比べると第1便で約58%、第5便で約60%増加しています。

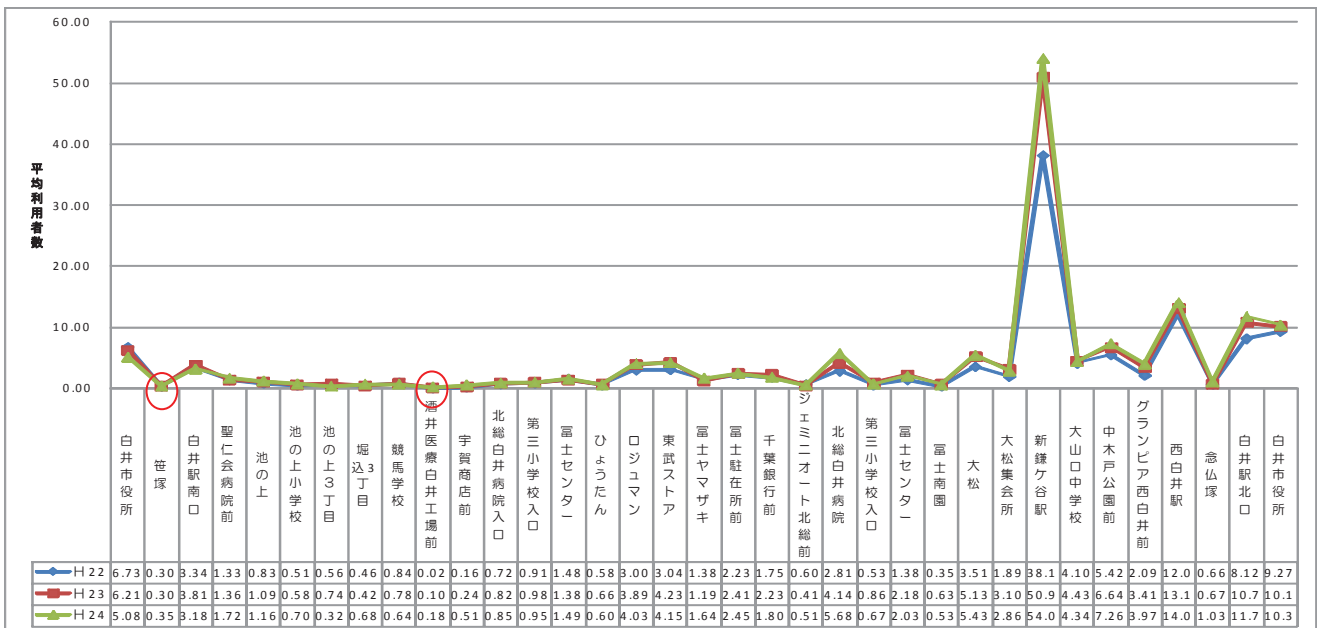
●南ルート（新鎌ヶ谷駅⇒富士回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



白井駅北口を利用する人が約42%、新鎌ヶ谷駅が約30%、北総白井病院が約115%増加しています。その他は、概ね利用状況に変化は見られませんが、ほとんどの停留所で増加傾向にあります。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

●南ルート（富士⇒新鎌ヶ谷駅回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



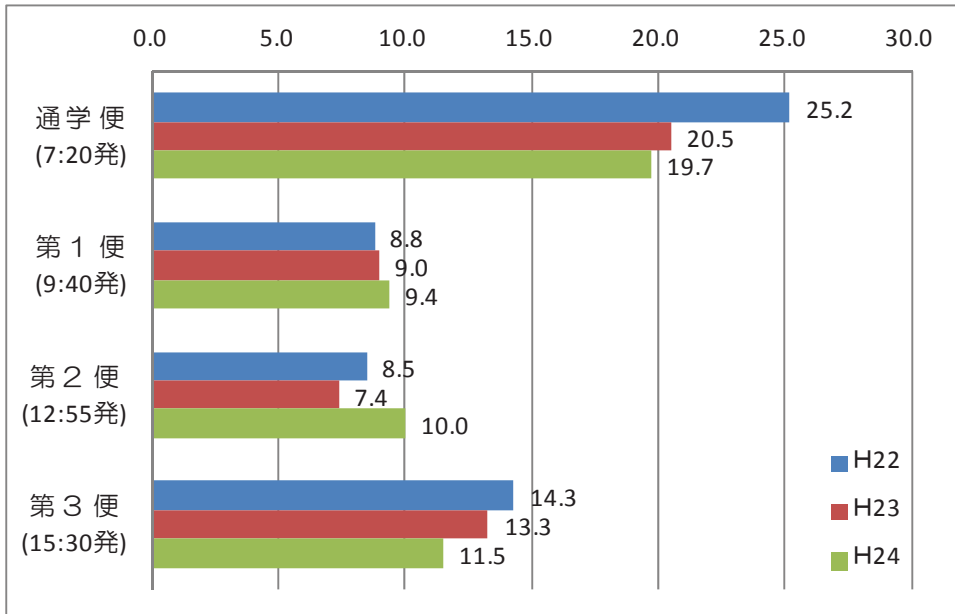
北総白井病院を利用する人が約102%、大松が約54%、新鎌ヶ谷駅が約41%、中木戸公園が約33%、白井駅北口が約44%増加しています。その他は、概ね利用状況に変化は見られません。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

5-3-4 北ルート

北ルートは、西白井駅、工業団地、白井第二小通学エリア、白井聖地公園を回るルートです。主な利用者が白井第二小の児童で、利用者の50～60%を占めています。

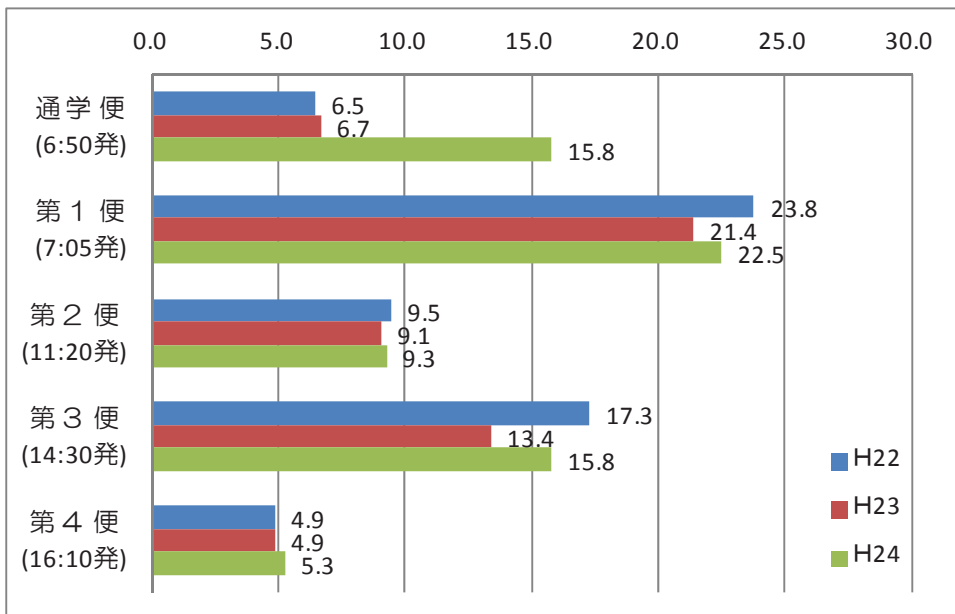
●北ルート（平塚⇒今井回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）



1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

乗車種別	乗車率
通学便 (7:20発)	76.4%
	62.1%
	59.7%
第1便 (9:40発)	26.7%
	27.3%
	28.5%
第2便 (12:55発)	25.8%
	22.4%
	30.3%
第3便 (15:30発)	28.8%
	27.6%
	28.2%

●北ルート（今井⇒平塚回り）の1日平均利用者数（年度ごとの推移）



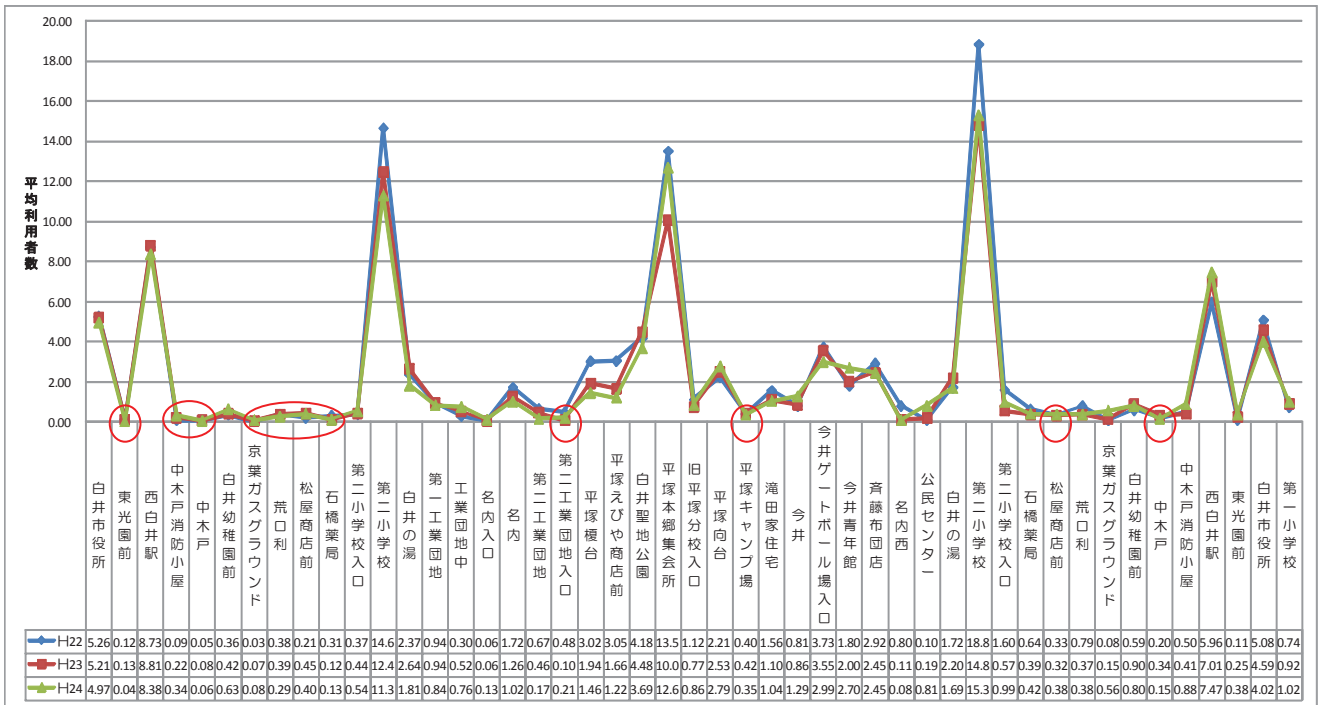
1便あたりの乗車率
(1日平均利用者数/乗車定員(33人))

乗車種別	乗車率
通学便 (6:50発)	19.7%
	20.3%
	47.9%
第1便 (7:05発)	72.1%
	64.8%
	68.2%
第2便 (11:20発)	28.8%
	27.6%
	28.2%
第3便 (14:30発)	52.4%
	40.6%
	47.9%
第4便 (16:10発)	14.8%
	14.8%
	16.1%

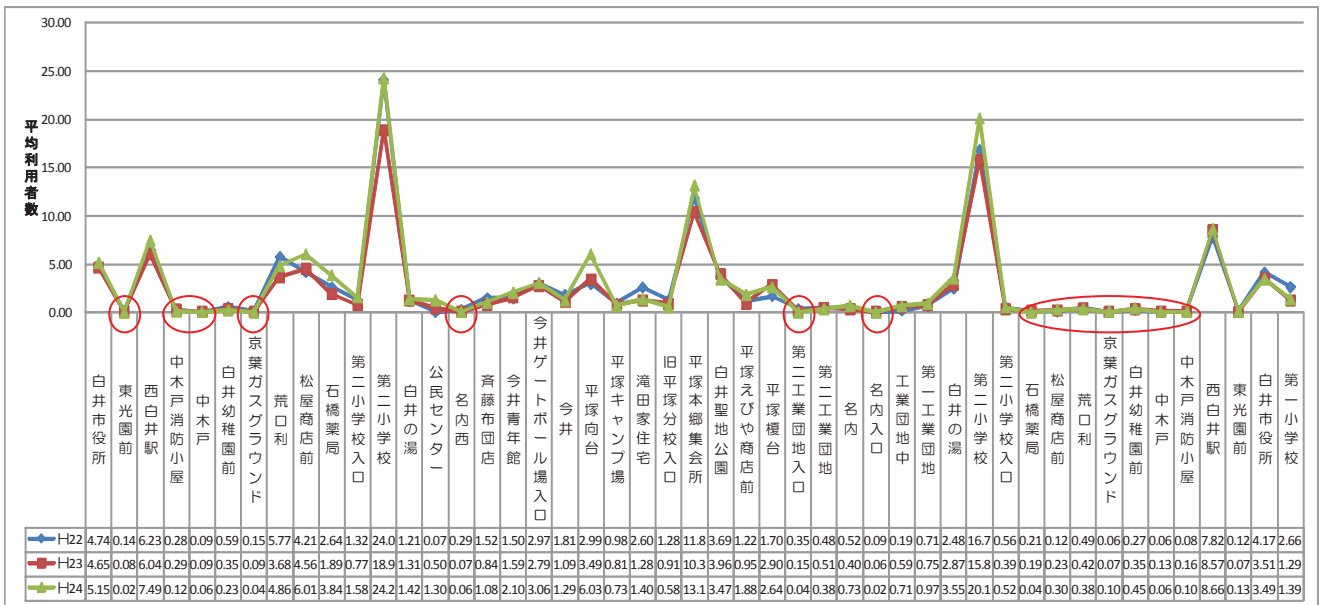
H22の平塚⇒今井回りの通学便の利用者が減少していますが、代わりに今井⇒平塚回りの通学便が激増しています。これは、陸上大会の練習に参加する児童が通学時間を早めたことが原因とされています。

午後の便については、利用する児童のクラブ活動などの帰宅時間によることから年度より利用者数に増減が生じるものと考えています。

●北ルート（平塚⇒今井回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



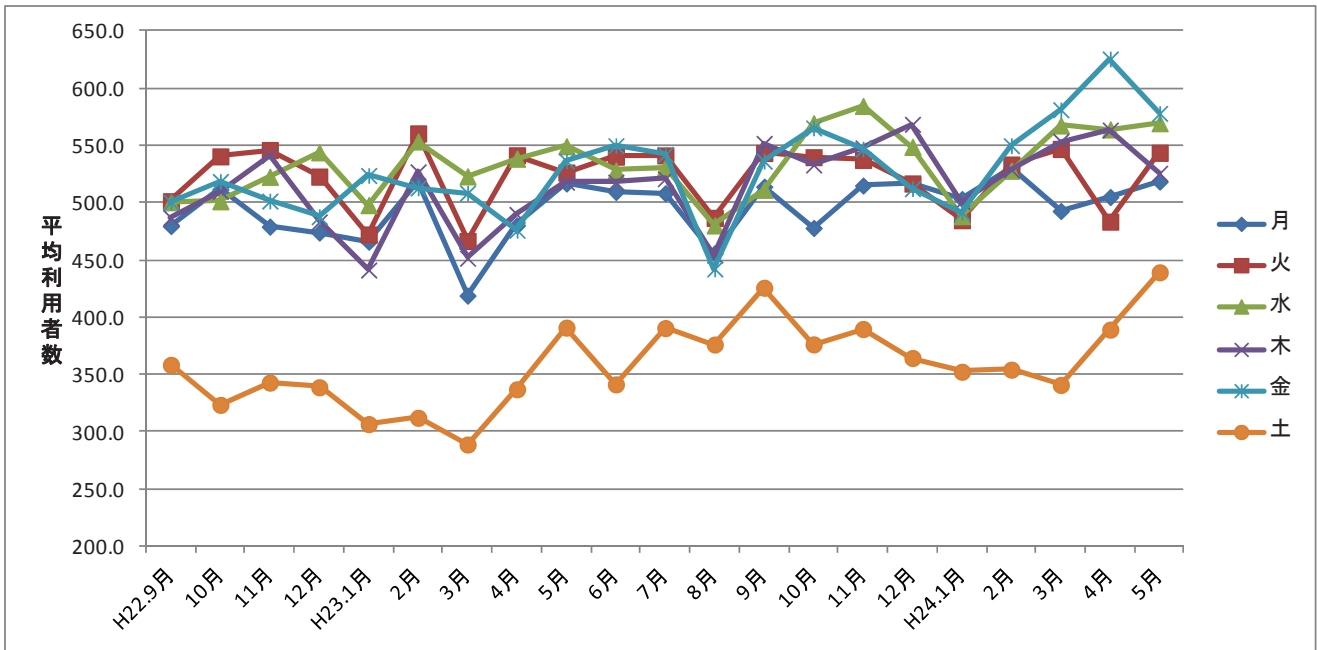
●北ルート（今井⇒平塚回り）のバス停ごとの利用状況の推移(年度ごとの推移)



北ルートに関しては、白井第二小通学エリア内において、それぞれの停留所で年度ごとに卒業や入学または、クラブ活動への参加の有無などで利用状況に変化が生じることから増減は見られますが、全体を見ると概ね利用状況に変化は見られません。

○の停留所については、1日平均の利用者が0.5未満と利用が少ない状況です。

5-4 曜日ごとの平均利用者数（平成22年9月～平成24年5月）



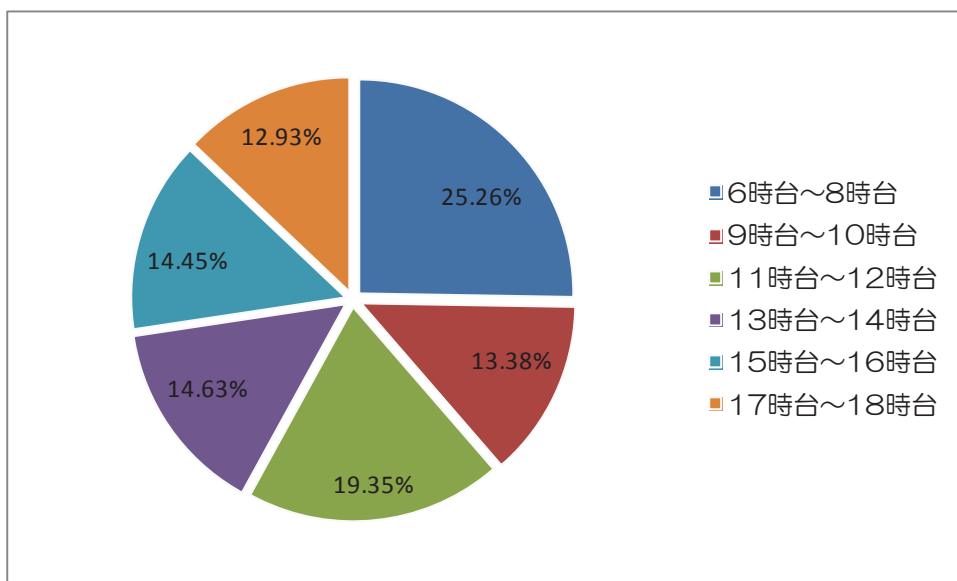
	月	火	水	木	金	土
平均利用者数(人)	494.9	522.7	533.4	515.1	528.0	359.1

火曜日～金曜日については、月によって多少利用者数に変化があるものの、概ね平均して525人程度の利用があります。

月曜日については、各センターが休館日ということが影響し、火曜日～金曜日より平均して30人程度少ない利用となっています。

土曜日については、他の曜日と比べて利用が少ない状況となっています。原因としては、起点と終点である市役所の閉庁日であることや各家庭におけるマイカーの利用等が考えられます。

5-5 時間帯ごとの利用割合（平成22年9月～平成24年5月）

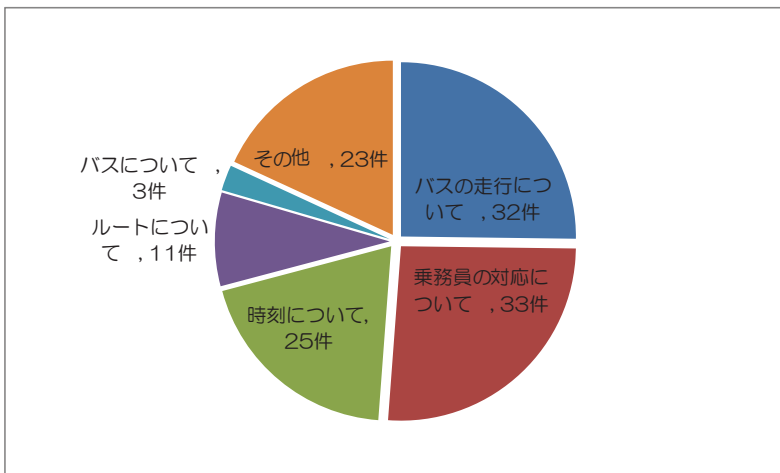


全体的には、午前中に利用する人の割合が約58%と半数以上を占めています。

時間帯別では、6時台～8時台に利用する人の割合が多く全体の約4分の1を占めています。この内、白井第二小学校の児童が通学に利用する割合が約9%含まれていることが要因と考えます。よってこれを差し引くと、時間帯としては、どこかに特化することなくほぼ均一な利用状況であることが分かります。

5-6 利用者からの意見等（平成22年9月～平成24年5月）

項目	H22	H23	H24	合計	主な意見
バスの走行について	11件	19件	2件	32件	運転が荒い。 急ブレーキ。 乗客を乗せなかった。 停留所以外での降車。など
乗務員の対応について	12件	17件	4件	33件	行先案内が不親切。 あいさつがない。 無愛想。など。 ※対応が良いという意見も4件あった。
時刻について	11件	12件	2件	25件	乗り継ぎがうまくできない。 定刻に来ない。 通勤時の増発。 日祝休日の運行。など
ルートについて	2件	5件	4件	11件	河原子街道の運行廃止。 西白井駅圏が優遇されている。 七次台小学校の通学に対応。など
バスについて	2件	1件	件	3件	サイズが小さくなった。 座席が少ないのでは。 電気自動車の導入の検討。
その他	3件	17件	3件	23件	車内掲示、広告について。 バス停の時刻表が見つらい。 回数券の売り切れ。など
	41件	71件	15件	127件	



平成22年9月の見直し以降の循環バス利用者からの意見等の件数になります。

バスの走行に関する意見や乗務員の対応に関する意見が、全体のほぼ半数を占めています。内容としては、安全運転意識の欠落、接客に対する意識の低下などの意見が多く寄せられています。

寄せられた意見・要望に対しては、現時点で対応できるものと運行見直しの際に対応するものとを精査した上で対応をしています。

なお、主な意見等への対応は次のとおりです。

主な意見	対応
<p>運転が荒い。 急ブレーキ。 乗客を乗せなかった。 停留所以外での降車。 行先案内が不親切。 あいさつがない。 無愛想。など。</p>	<p>意見をいただいた後すぐに委託先であるバス会社に連絡し、事実確認した上で指導等行うようお願いしました。</p>
<p>乗り継ぎがうまくできない ⇒市役所に到着するバスの時刻と同時刻に出発するバスがあるというダイヤのため、市役所に入ってきたときに、乗り継ぎたかったバスが目の前で行かれてしまう。乗り継ぎに配慮した時間にして欲しい。 (同様の要望8件)</p>	<p>すぐにダイヤ改正を行うことは困難であることから、次回の見直しの際には配慮する。当面の対応としては、限られた時間の中で最大限の対応をすることで理解を求めました。 (具体的には、乗り継ぎたいバスの出発時刻が14:10であれば、14:10:59まで待ってもらおうなど)</p>
<p>河原子街道の運行廃止 ⇒見直しによって河原子街道を運行する経路がなくなってしまった。</p>	<p>4台という限られた台数の中で、全ての要望に応えることは難しく、河原子街道については、路線バスが運行しているというを考慮した結果、廃止することとしたということで理解を求めました。</p>
<p>回数券の売り切れ ⇒車内において回数券を購入しようとしたところ当たり前のごとく売り切れですと言われた。改善して欲しい。 (同様4件)</p>	<p>バス会社に連絡し、1日のはじめに持たせる回数券の数を増やすことで対応しました。</p>
<p>七次台小学校の通学に対応して欲しい ⇒西白井3・4丁目の児童が25年度から七次台小中学校区に変更となる(24年度は希望通学制)。循環バスを通学便として利用できるよう配慮して欲しい。 (同様4件)</p>	<p>限られた台数の中で全ての要望に応えることは難しいが、次回の見直しの際に検討課題とすることで理解を求めました。 ※参考 西白井3・4丁目から七次台小学校へ通う児童数 H24 110人 H25 299人(見込み) 現在通学便として利用している白井第二小学校の実態として、常時利用している児童の数は約50人程度。</p>

5-7 参考資料

●各年度の利用者数

○平成22年度（平成22年4月～平成23年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1月平均利用者数	1日平均利用者数
東ルート	—	—	—	—	—	2,563	2,727	2,678	2,528	2,398	2,526	2,407	17,827	2,547	106
西ルート	—	—	—	—	—	3,119	3,276	3,155	3,140	2,906	3,113	3,341	22,050	3,150	131
南ルート	—	—	—	—	—	2,885	3,116	3,065	2,883	2,743	3,008	3,074	20,774	2,968	124
北ルート	—	—	—	—	—	2,763	2,834	2,794	2,369	2,319	2,779	2,831	18,689	2,670	111
合計	—	—	—	—	—	11,330	11,953	11,692	10,920	10,366	11,426	11,653	79,340	11,334	472
月間利用者数（人）	12,082	11,175	13,090	12,846	11,225	11,330	11,953	11,692	10,920	10,366	11,426	11,653	139,758		
1日平均利用者数（人）	483	486	503	494	432	472	478	487	475	451	497	448	475		
運行日数（日）	25	23	26	26	26	24	25	24	23	23	23	26	294		
基本委託料（円）	5,147,600	4,735,900	5,353,500	5,353,500	5,353,500	5,745,663	5,985,066	5,745,663	5,506,260	5,506,260	5,506,260	6,224,469	66,163,641		
運賃収入（円）	1,075,952	933,323	1,120,200	1,129,080	1,092,689	1,416,350	1,111,147	1,035,392	1,004,896	977,012	1,082,262	1,475,994	13,454,297		
委託支払額（円）	4,071,648	3,802,577	4,233,300	4,224,420	4,260,811	4,329,313	4,873,919	4,710,271	4,501,364	4,529,248	4,423,998	4,748,475	52,709,344		
1人あたり市負担額（円）	337	340	323	329	380	382	408	403	412	437	387	407	377		

○平成23年度（平成23年4月～平成24年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1月平均利用者数	1日平均利用者数
東ルート	2,481	2,368	2,621	2,647	2,890	2,405	2,645	2,453	2,193	2,132	2,249	2,568	29,652	2,471	101
西ルート	3,337	3,209	3,823	3,921	4,174	3,721	3,737	3,776	3,741	3,574	3,736	4,176	44,925	3,744	152
南ルート	3,464	3,505	3,736	3,808	4,057	3,499	3,552	3,485	3,399	3,129	3,696	4,054	43,384	3,615	147
北ルート	2,508	2,519	2,815	2,186	1,085	2,743	2,689	2,761	2,263	1,947	2,592	2,463	28,571	2,381	97
合計	11,790	11,601	12,995	12,562	12,206	12,368	12,623	12,475	11,596	10,782	12,273	13,261	146,532	12,211	497
月間利用者数（人）	11,790	11,601	12,995	12,562	12,206	12,368	12,623	12,475	11,596	10,782	12,273	13,261	146,532		
1日平均利用者数（人）	472	504	500	502	452	515	505	520	504	469	511	510	497		
運行日数（日）	25	23	26	25	27	24	25	24	23	23	24	26	295		
基本委託料（円）	5,747,961	5,288,125	5,977,879	5,747,961	6,207,798	5,518,043	5,747,961	5,518,043	5,288,125	5,288,125	5,518,043	5,977,879	67,825,943		
運賃収入（円）	1,177,229	1,114,955	1,236,655	1,252,090	1,349,033	1,161,587	1,247,168	1,186,867	1,841,740	1,108,693	1,192,875	1,327,393	15,196,285		
委託支払額（円）	4,570,732	4,173,170	4,741,224	4,495,871	4,858,765	4,356,456	4,500,793	4,331,176	3,446,385	4,179,432	4,325,168	4,650,486	52,629,658		
1人あたり市負担額（円）	388	360	365	358	398	352	357	347	297	388	352	351	359		

○平成24年度（平成24年4月～平成24年5月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1月平均利用者数	1日平均利用者数
東ルート	2,379	2,476											4,855	2,428	101
西ルート	3,801	3,801											7,602	3,801	158
南ルート	3,783	3,711											7,494	3,747	156
北ルート	2,560	2,806											5,366	2,683	112
合計	12,523	12,794											25,317	12,659	527
月間利用者数（人）	12,523	12,794											25,317		
1日平均利用者数（人）	522	533	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
運行日数（日）	24	24	26	25	27	23	26	24	23	23	23	25	293		
基本委託料（円）	5,540,353	5,540,353	6,002,049	5,771,201	6,232,897	5,309,505	6,002,049	5,540,353	5,309,505	5,309,505	5,309,505	5,771,201	67,638,476		
運賃収入（円）	1,250,427	1,247,506													
委託支払額（円）	4,289,926	4,292,847													
1人あたり市負担額（円）	343	336													

●見直し後の各ルート各便の利用者数（H22.9月 - H24.5月）※運行日数 511日（通学便 365日）

○北ルート

平塚⇒今井回り 4便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
通学便	7:20	8,046	22.0
第1便	9:40	4,588	9.0
第2便	12:55	4,093	8.0
第3便	15:30	6,864	13.4
計	—	23,591	13.1

今井⇒平塚回り 5便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
通学便	6:50	2,770	7.6
第1便	7:05	11,384	22.3
第2便	11:20	4,744	9.3
第3便	14:30	7,627	14.9
第4便	16:10	2,510	4.9
計	—	29,035	11.8

○南ルート

新鎌ヶ谷駅⇒富士回り 4便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	8:20	10,196	20.0
第2便	11:20	10,998	21.5
第3便	14:10	9,790	19.2
第4便	17:45	4,527	8.9
計	—	35,511	17.4

富士⇒新鎌ヶ谷駅回り 5便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	8:40	5,967	11.7
第2便	10:00	10,142	19.8
第3便	12:45	9,498	18.6
第4便	17:05	7,552	14.8
第5便	18:25	2,982	5.8
計	—	36,141	14.1

○東ルート

白井駅⇒福祉センター回り 4便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	7:00	4,301	8.4
第2便	10:00	9,046	17.7
第3便	13:05	8,897	17.4
第4便	18:30	2,083	4.1
計	—	24,327	11.9

福祉センター⇒白井駅回り 4便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	8:50	7,981	15.6
第2便	11:20	6,733	13.2
第3便	15:00	8,235	16.1
第4便	16:35	5,058	9.9
計	—	28,007	13.7

○西ルート

市役所⇒鎌ヶ谷総合病院回り 6便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	8:00	6,388	12.5
第2便	10:20	9,838	19.3
第3便	12:40	6,619	13.0
第4便	14:25	4,383	8.6
第5便	16:20	4,715	9.2
第6便	17:55	1,591	3.1
計	—	33,534	11.0

鎌ヶ谷総合病院⇒市役所回り 7便

	発車時間	利用者数	一日平均利用者数
第1便	7:30	1,529	3.0
第2便	8:55	4,882	9.6
第3便	11:40	5,936	11.6
第4便	13:45	6,048	11.8
第5便	15:25	8,912	17.4
第6便	17:20	8,426	16.5
第7便	18:55	5,310	10.4
計	—	41,043	11.5

●利用者が多い便（H22.9月 - H24.5月）

ルート	回り	便	発車時間	人数	一日平均利用者数	乗車率(%)
北ルート	今井⇒平塚回り	第1便	7:05	11,384	22.3	67.6
北ルート	平塚⇒今井回り	通学便	7:20	8,046	22.0	66.7
南ルート	新鎌ヶ谷駅⇒富士回り	第2便	11:20	10,998	21.5	65.2
南ルート	新鎌ヶ谷駅⇒富士回り	第1便	8:20	10,196	20.0	60.6
南ルート	富士⇒新鎌ヶ谷駅回り	第2便	10:00	10,142	19.8	60.0

※乗車率の求め方 一日あたり利用者数/バスの定員33人

●利用者が少ない便（H22.9月 - H24.5月）

ルート	回り	便	発車時間	人数	一日平均利用者数	乗車率(%)
西ルート	鎌ヶ谷総合病院⇒市役所回り	第1便	7:30	1,529	3.0	9.1
西ルート	市役所⇒鎌ヶ谷総合病院回り	第6便	17:55	1,591	3.1	9.4
東ルート	白井駅⇒福祉センター回り	第4便	18:30	2,083	4.1	12.4
北ルート	今井⇒平塚回り	第4便	16:10	2,510	4.9	14.8
南ルート	富士⇒新鎌ヶ谷駅回り	第5便	18:25	2,982	5.8	17.6

※乗車率の求め方 一日あたり利用者数/バスの定員33人

●バス停ごとの乗降者数（H22.9月～H24.5月） ※利用者が多い順

	停留所名	該当ルート	乗車	降車	合計
1	新鎌ヶ谷駅	西・南ルート	45,833	44,108	89,941
2	白井市役所	東・西・南・北ルート	30,258	29,154	59,412
3	西白井駅	西・南・北ルート	26,976	29,249	56,225
4	第二小学校	北ルート	11,440	20,260	31,700
5	千葉ニュータウン中央駅北口	東ルート	8,409	10,670	19,079
6	白井駅北口	西・南ルート	8,536	8,950	17,486
7	白井駅南口	東・南ルート	5,860	7,608	13,468
8	福祉センター	東ルート	5,431	6,547	11,978
9	平塚本郷集会所	北ルート	7,194	3,443	10,637
10	中木戸公園前	西・南ルート	4,446	4,013	8,459

●バス停ごとの乗降者数（H22.9月～H24.5月） ※利用者が少ない順

	停留所名	該当ルート	乗車	降車	合計
1	宗像神社	東ルート	13	34	47
2	名内入口	北ルート	38	34	72
3	酒井医療白井工場前	南ルート	44	36	80
4	七次	西ルート	40	76	116
5	京葉ガスグラウンド	北ルート	120	80	200
6	第二工業団地入口	北ルート	84	132	216
7	名内西	北ルート	103	126	229
8	宇賀商店前	南ルート	138	98	236
9	東光園前	北ルート	95	164	259
10	中木戸	北ルート	137	127	264

●回数券販売件数（平成22年9月～平成24年5月）

一般回数券	5,290
シルバー回数券	5,758
合計	11,048

（参考）回数券の割引率

- ・一般回数券 …83.3%（50円券24枚綴り）
- ・シルバー回数券…66.6%（50円券30枚綴り）

●乗継券発行数（平成22年9月～平成24年5月）

市役所	3,184
西白井駅	419
合計	3,603